MOBILE SUIT GUNDAM
ADVANCED OPERATION
DATA BOOK
Family Soft
GR-178
302

MOBILE SUIT GUNDAM

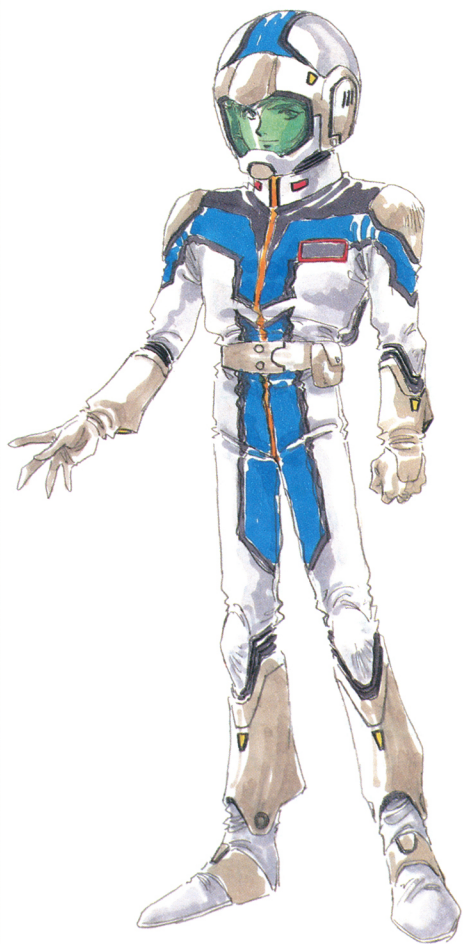
ADVANCED OPERATION

アドバンスド・オペレーション

ＭＳ出典 ジオンの再興 より

DATA BOOK

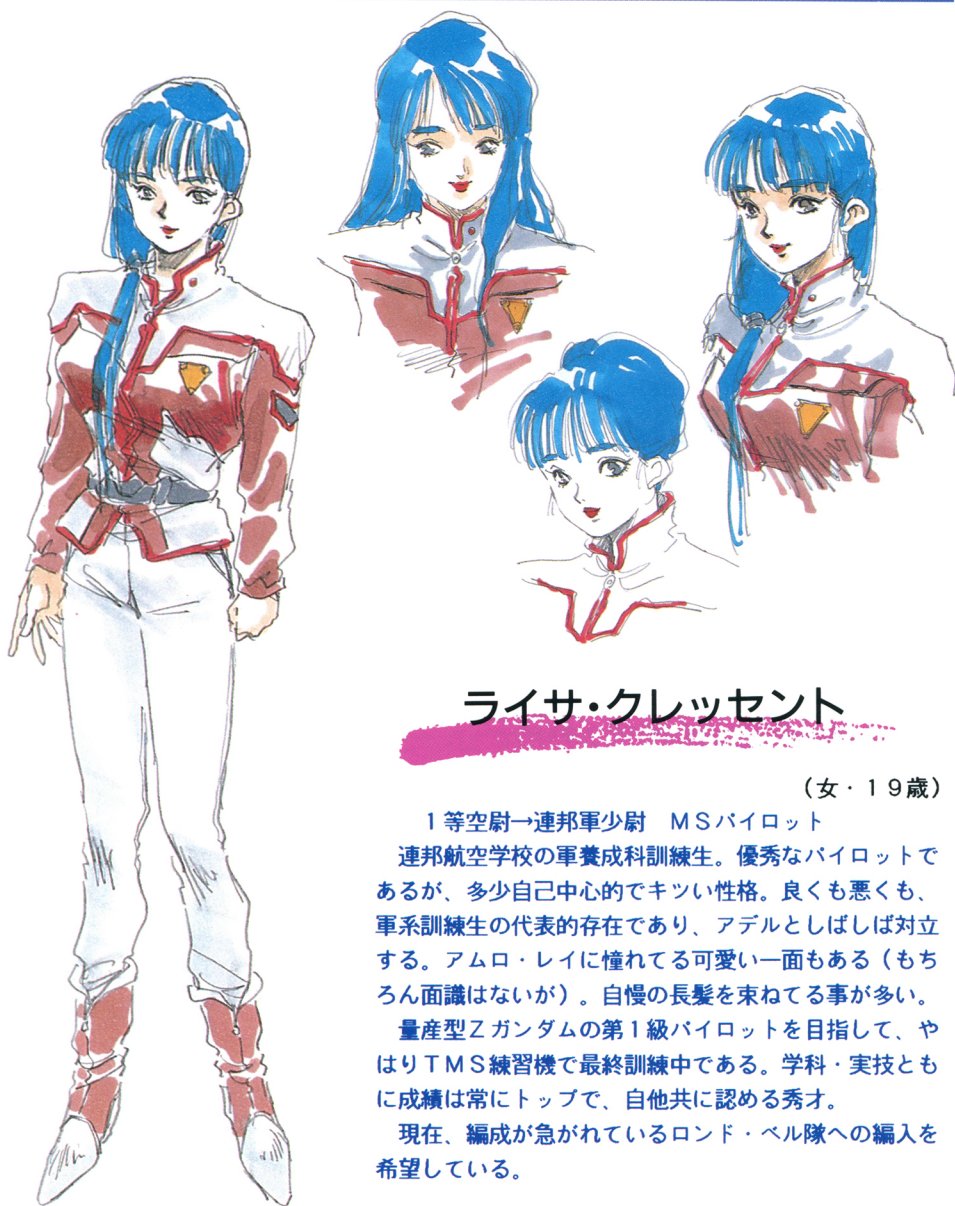
Family Soft

連邦軍

アデル・アリーシュン

（男・18歳）

2等空尉→連邦軍準尉　MSパイロット

連邦航空学校の航空レスキュー科訓練生で、この物語の主人公。理想家肌なところがあり、軍隊に対して基本的に嫌悪感を抱いている。考え方の面からいうと、連邦寄りというよりは、シャアに代表されるスペースノイド（宇宙移民）寄りといえる。父親は1年戦争で連邦軍に召集され戦死している。

航空学校では、その高速機動性を生かして海難事故の救助活動等にあたるTMS－007R（Zガンダムの救助任務型）のパイロットを目指して、タングラム訓練機（TMSの練習機）で訓練の最終段階を行っていた。TMS－007Rを配備する予定の連邦保安庁航空部隊に仮所属している。

ライサ・クレッセント

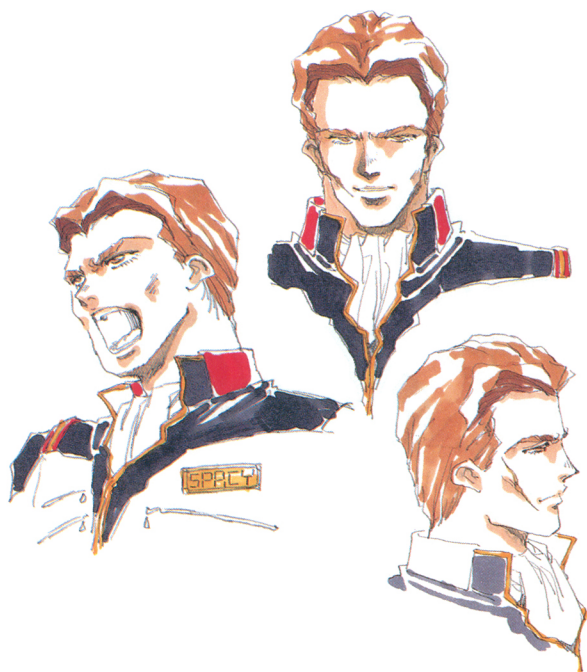
（女・19歳）

1等空尉→連邦軍少尉　MSパイロット

連邦航空学校の軍養成科訓練生。優秀なパイロットであるが、多少自己中心的でキツい性格。良くも悪くも、軍系訓練生の代表的存在であり、アデルとしばしば対立する。アムロ・レイに憧れてる可愛い一面もある（もちろん面識はないが）。自慢の長髪を束ねてる事が多い。

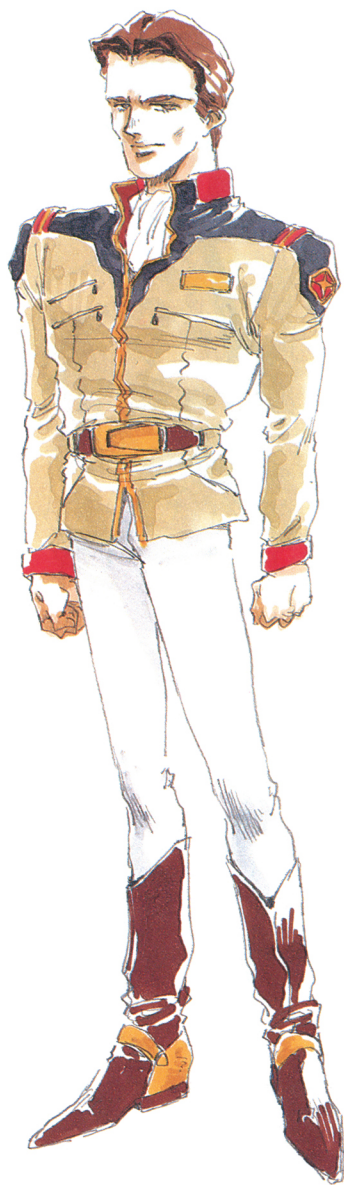
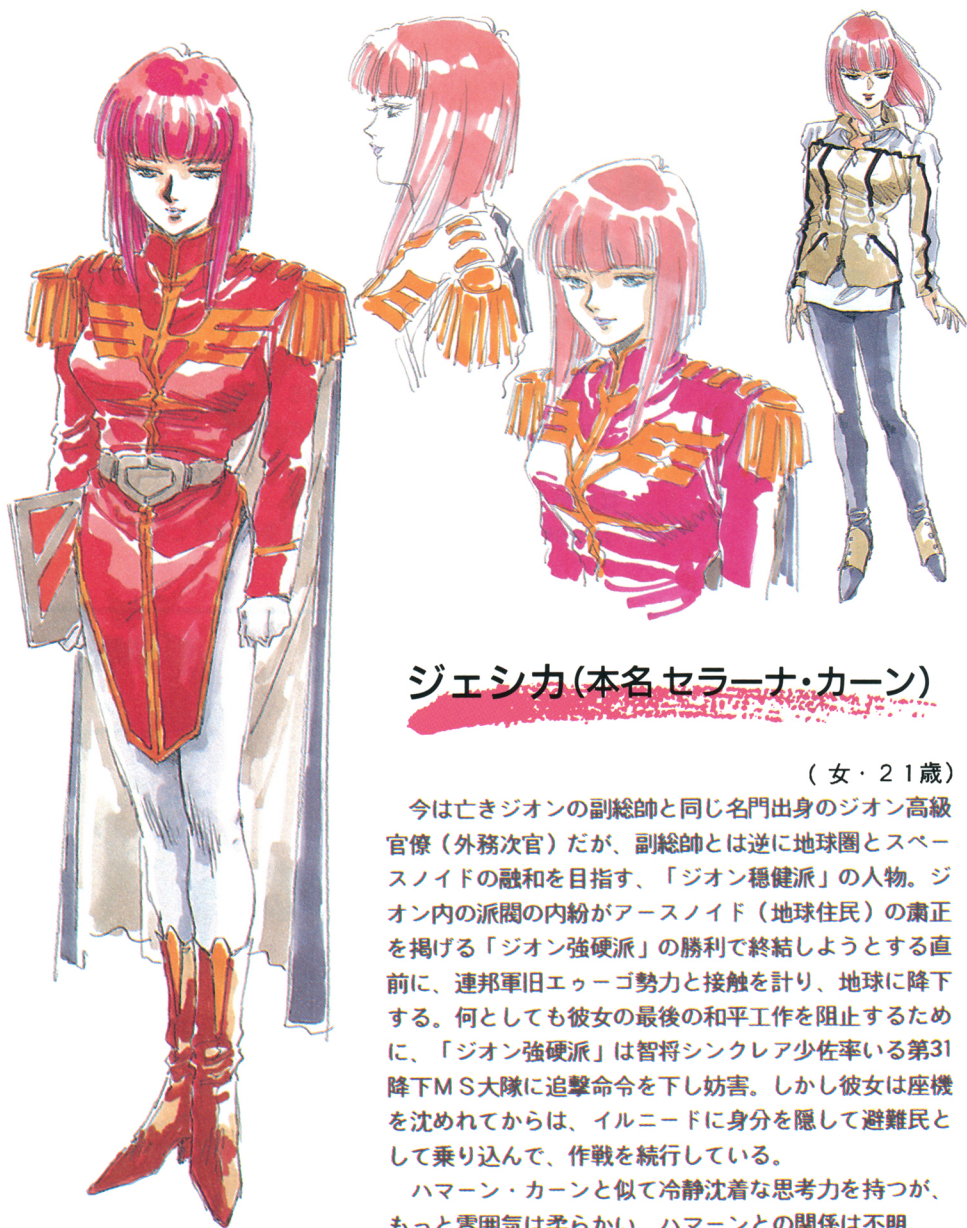
量産型Zガンダムの第1級パイロットを目指して、やはりTMS練習機で最終訓練中である。学科・実技ともに成績は常にトップで、自他共に認める秀才。

現在、編成が急がれているロンド・ベル隊への編入を希望している。

連邦軍

ケリー・シュナイダー

（男・２８歳）

航空専任教官（連邦軍大尉）→代理艦長

連邦航空学校ではアデル達の教官だったのだが、基地を脱出したイルニードの中でたまたま最高位だったので代理艦長として指揮を取ることになった。割と理解力があり、何かと対立しがちな訓練生二派を上手く取りまとめている。１年戦争時は、コア・ブースター隊のエースパイロットであったが、戦後はそのリベラルでスペースノイド寄りな考え方から、その能力・功績に反して航空学校の教官に左遷されていた。長身で女子訓練生の人気も高い。

ジェシカ(本名セラーナ・カーン)

（女・21歳）

今は亡きジオンの副総帥と同じ名門出身のジオン高級官僚（外務次官）だが、副総帥とは逆に地球圏とスペースノイドの融和を目指す、「ジオン穏健派」の人物。ジオン内の派閥の内紛がアースノイド（地球住民）の粛正を掲げる「ジオン強硬派」の勝利で終結しようとする直前に、連邦軍旧エゥーゴ勢力と接触を計り、地球に降下する。何としても彼女の最後の和平工作を阻止するために、「ジオン強硬派」は智将シンクレア少佐率いる第31降下ＭＳ大隊に追撃命令を下し妨害。しかし彼女は座機を沈められてからは、イルニードに身分を隠して避難民として乗り込んで、作戦を続行している。

ハマーン・カーンと似て冷静沈着な思考力を持つが、もっと雰囲気は柔らかい。ハマーンとの関係は不明。

連邦軍

ダグ・ニールセン

（男・19歳）

2等空尉→連邦軍準尉　MSパイロット
アデルと同じくレスキュー科の訓練生。あまり物事を深く考えない性格で、非常に明るい。あまり格好良くはないが、本人は気にしてはいない。いつものアデルとライサの喧嘩を止めるのは、彼の重要な役目である。

センリ・スズキ

（男・18歳）

2等空尉→連邦軍準尉　MSパイロット
根っからの飛行機好きな民間系訓練生。ちょっと線が細く、メガネがトレードマークの好青年。ラインパイロット（民間航路の旅客、運送）を目指している彼は軍系パイロット訓練生から1段下に見られているが、明るく一生懸命に物事に当たる姿は皆に好感を持たれている。ハードウェア方面に明るく、正規整備員の半減したイルニードのMS整備陣の貴重な戦力となっている。

バーナー・サイモン

（男・20歳）

1等空尉→連邦軍中尉
MSパイロット

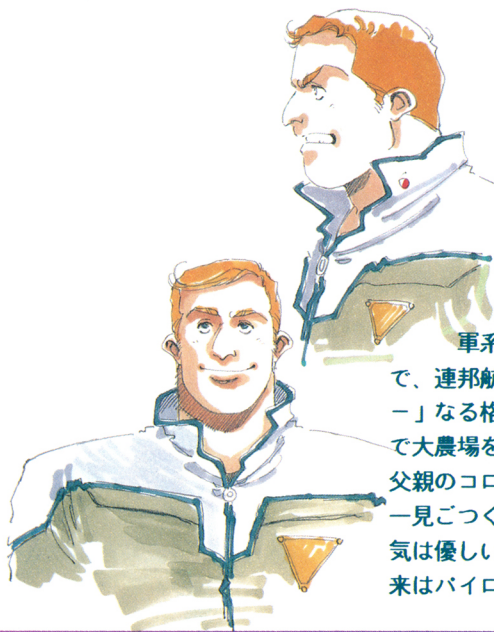
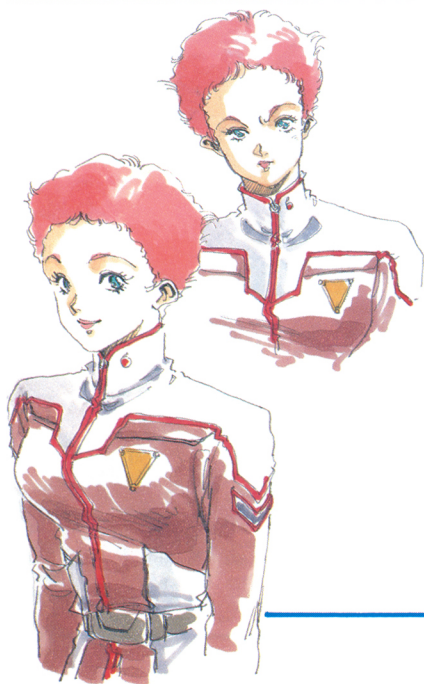
軍系の訓練生であり、なかなかルックスの良い青年であるが、そのぶん自意識が強く、やや協調性に欠く面もある。MSも女性関係もそれなりの技量を持っているのだが、単独行動に走りがちで周りからひんしゅくを買う場合も多い。現在、MSは最終実技試験、女性はライサにアタック中であるが、後者は苦戦中の模様である。

オービス・ボア

（男・19歳）

3等空尉→連邦軍曹長　MSパイロット

軍系の訓練生のひとり。がっしりした体育系青年で、連邦航空学校に来る前にはハイスクールで「ジュドー」なる格闘技をしていた。彼の親はスペースコロニーで大農場を営んでおり、ロンド・ベル編入希望の理由も父親のコロニーを守りたいという意識からなのだろう。一見ごつくて近寄りがたい雰囲気はあるのだが、本来は気は優しい。同じ軍系のライサとも気が合っている。将来はパイロットもこなす士官・艦長に憧れている。

連邦軍

クレア・ブラウニー

（女・17歳）

3等管制官→連邦軍伍長　オペレーター
民間系の訓練生で航空管制官を目指していた関係からイルニードの戦術管制オペレータを務めるハメになる。多少ブッ飛んでいるところもあって、ケリー代理艦長をア然とさせることもあるが、本来頭の回転は早い。訓練学校時代は管制科のアイドルだったが、ここでも男達に人気が高い。畑違いの任務に当初は困惑するが、次第にその能力を発揮し、イルニードMS中隊の「お母さん」として活躍する。

クェーカー曹長

（男・40歳）

曹長　イルニードMS整備士
イルニード正規クルーの生き残りの一人。メカマンとしての自分の技量に絶大なる自信を持っている。正規の整備士やMSクルーは半舷上陸時の奇襲で激減し、彼とゲーリー中尉が1番の古株となった。今や旧式となったMS、GMシリーズに限りない愛着を抱いており、彼の前でGMの悪口は厳禁である。歳よりだいぶフケて見えるが、当然これも禁句である。

ゲーリー中尉

（男・３６歳）

中尉　イルニードＭＳ中隊隊長

ガンダムＭｋ－Ⅱｂを駆る正規パイロットの生き残り。１年戦争からのたたき上げで実力はあるが、そのぶん、相当に頑固である。にわかパイロットになった訓練生達に毎日、「そんなんじゃ死ぬぞ！ひよっこ！」という罵声を連発している。イルニードＭＳ中隊の大黒柱で、当分の間は彼がＭＳ隊を率いることになる。

レパード少尉

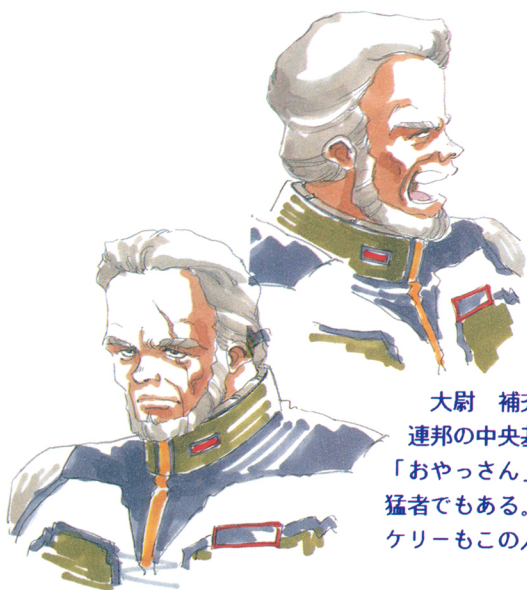
（男・２５歳）

少尉　イルニードＭＳ中隊パイロット

ゲーリーの部下で、数少ない正規パイロットの生き残り。ちょっと弱気だが、訓練生達ひよっこパイロットにいろいろ教えてあげている。短期・頑固なゲーリー中尉のフォローに追われる毎日である。

連邦軍

ワイズマン大尉

（男・５４歳）

大尉　補充兵　ＭＳパイロット
連邦の中央基地に寄港した際に、配属される。通称は「おやっさん」。退役ギリギリの老兵であるが、歴戦の猛者でもある。１年戦争時はケリー代理艦長の上官で、ケリーもこの人には頭が上がらない。

ニップ・マンナン中尉

（男・２８歳）

中尉　補充兵　ＭＳパイロット
ワイズマンと共に、後半にイルニードに配属される。正規軍人の少ないイルニードの中で、ともすると自分が気負ってしまう。旧カラバのＭＳパイロットであり、その技量はなかなかのものである。

マノフ陸将補

（男・５８歳）

陸将補　イルニード正規艦長

連邦軍旧エゥーゴ勢力の代表的人物のひとり。保身に凝り固まった連邦軍上層部内で唯一ジオン軍との積極的和平を指向する人物である。ロンド・ベル隊創設にあたっても、ティターンズ化を懸念してブライト中佐以下の旧エゥーゴ部隊を中核とすることに固執した。

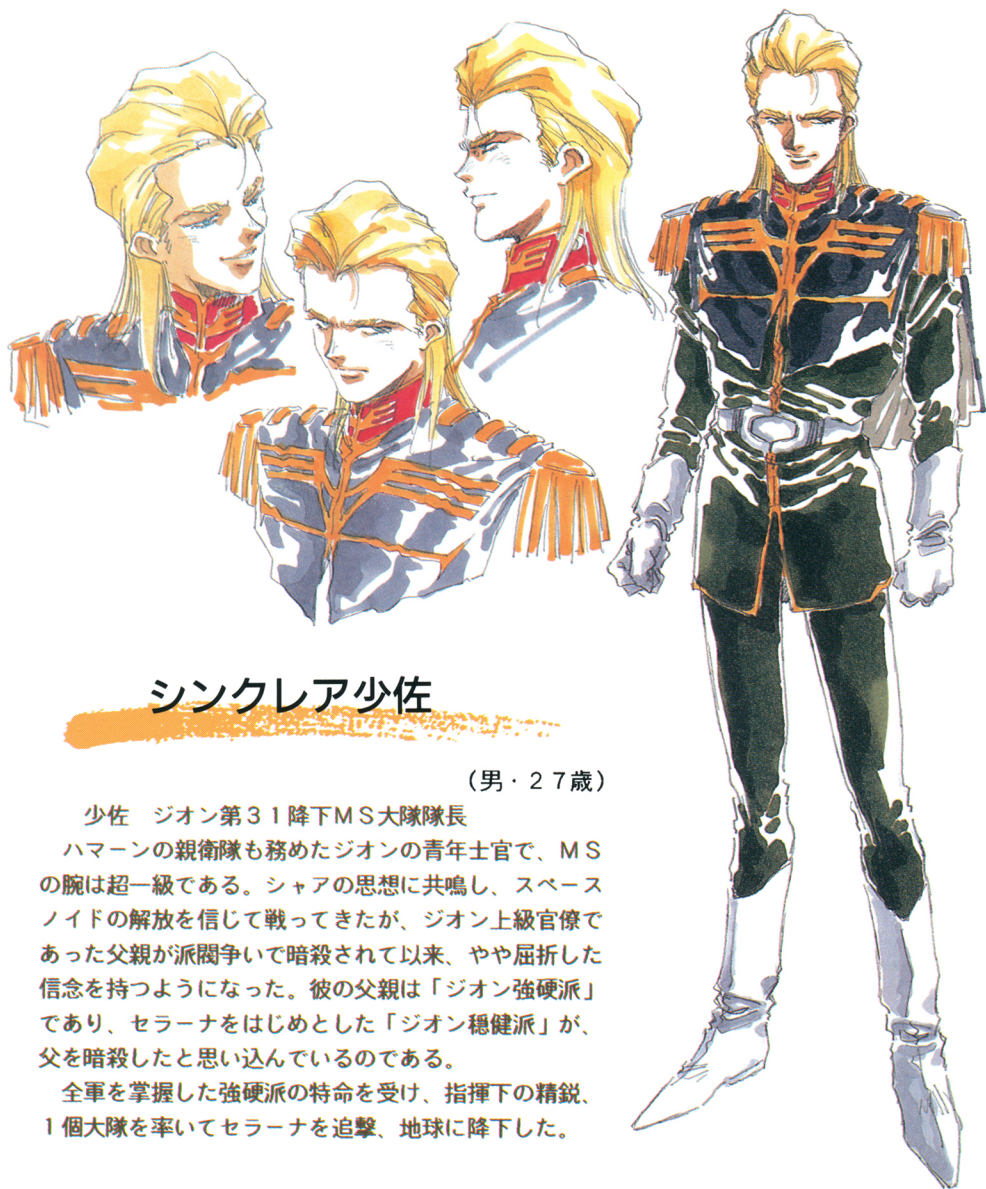
現在は意識不明の重体であり、彼を失ったことにより連邦軍内の改革派は大きく後退することになる。

ドルチェ少佐

（女・３６歳）

少佐　連邦軍第２０５補給大隊隊長

大型輸送機ミデア改を駆る空中機動補給部隊の隊長。待ち伏せ攻撃（アンブッシュ）にあった輸送部隊の末路は悲惨だが、運がいいのか、実力なのか、彼女の指揮する輸送機部隊は１度もアンブッシュされたことがない。前線の兵士の信頼も厚く、親愛をこめてつけられたコードネームは「ファット・ダッグ」。イルニードのクルーにも人気のある、気のいいオバさん（本人は「おねーさん」と言い張っているが……）である。

ジオン軍

シンクレア少佐

（男・２７歳）

少佐　ジオン第３１降下ＭＳ大隊隊長

ハマーンの親衛隊も務めたジオンの青年士官で、ＭＳの腕は超一級である。シャアの思想に共鳴し、スペースノイドの解放を信じて戦ってきたが、ジオン上級官僚であった父親が派閥争いで暗殺されて以来、やや屈折した信念を持つようになった。彼の父親は「ジオン強硬派」であり、セラーナをはじめとした「ジオン穏健派」が、父を暗殺したと思い込んでいるのである。

全軍を掌握した強硬派の特命を受け、指揮下の精鋭、１個大隊を率いてセラーナを追撃、地球に降下した。

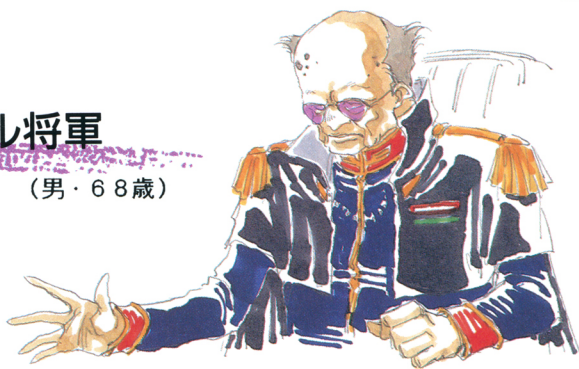
ノイマン中佐

（男・42歳）

中佐　ジオン第6海兵MS戦闘団　師団長

1年戦争以来、ずっと戦い続けてきたジオン潜水艦隊の実力派指揮官で、兵士から絶大な信頼を寄せられている水陸両用戦のベテラン。指揮下の部隊は、制空権なき海上での通商破壊戦をゲリラ的に行ってきた（要するに海賊行動）が、0088年の地球再侵攻作戦時に新型のMSを大増強され、最強の水陸両用の戦闘能力を持つに至った。地球降下して間もないエリート然としたシンクレア少佐とは、お互いソリが合わない。

ド・トール将軍

（男・68歳）

将軍　ジオン地上残党軍　西部方面隊総監

地上ジオン軍の西部戦線の総指揮官である。ジオンの上層部の地球撤退方針に反対の立場を取っている。連邦軍とも何やらつながりを持つらしいが、詳細は不明。地上ジオン軍の実力者として、本来指揮権の無いノイマン中佐の海兵隊も、その傘下にいれている。

今回は、イラストレーターであり、マンガ家でもある近藤さんのMSの世界を詳しく聞かせてもらうため、インタビューをさせて頂きました。

チャーリー（以下チ）「どうも始めまして。今回新しくガンダムのSLGを作るに当り、ぜひとも近藤さんのMSの世界を参考にさせて頂きたいと思いまして」

近藤（以下近）「どうも。僕は、MSというのを、MSとして特別な物という風に見るより、兵器として体系付けされたものとしてみたかったんです。ジオンの再興はかなり、好きにやらせてもらえたので、その辺は参考になるかな」

チ「兵器というと、どういった感じで･･･？」

近「もともとMSというのは、戦車の発展型だと思うんだ。だから、戦車部隊を倒すにはすごく適していると思う。だけど、歩兵を制するには、やはり戦車の面制圧の方が効果的だし、コスト面でも安くなると思う。更に都市の制圧とかその土地を領地にするためには、歩兵の面制圧だと思うから、たとえMSがどんなに発展しても、戦車とか歩兵は絶対になくならないと思うんです。それにコストの高いMSを整備するにも、最前線では難しいハズなのでそんなに数はだせないんじゃないかな？」

チ「ではMS師団とはどんな感じになるのでしょうか？」

近「そうですね。MS師団というのは、MSが存在する師団っていった方がいいかもしれない。それに、部品不足からどんどん使えそうな部品を使って行くから、マイナーチェンジっぽく見える事をよくやるんじゃないかな」

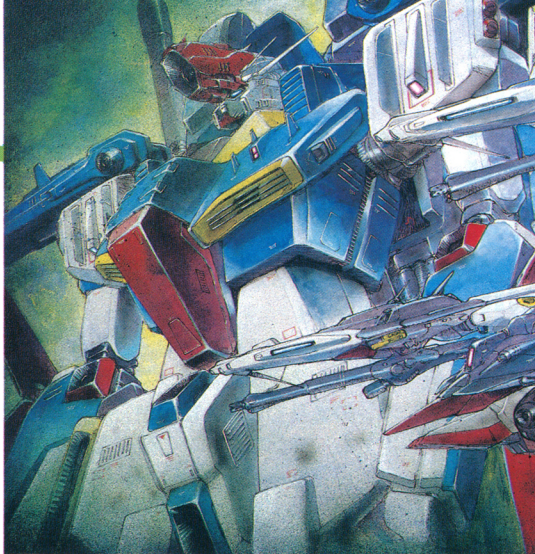
チ「その最前線を描くためには、物量で攻める連邦軍よりはジオンの方がよいと言うことですか？」

近「そう。たしかに最初はジオン軍が、MSの発達・技術力の面で戦局を握っていたんだけど一定ラインまでいくと、やはり物量で優れる連邦軍が押してくる。さらに、技術面が上がれば上がるほど、最前線は稼動率が下がってしまう」

チ「それを補うために、ゴブリンタイプみたいなMSが出てくるわけですね」

近「もともとゴブリンっていうのは応急で作ったMSだから、もともとあるマラサイなどには、全体の能力ではかなわない。ただ、コストパフォーマンスの良さ、一部の能力の高さなどからどんどん増えたっていう感じかな。数の不足を補うために」

チ「では、THE・OⅡに代表される大型かつ強力なMSとはどんな感じで配備されるんでしょうか？」

近「まあ、あの強大なMSの運用のされかたは1機でも要塞を攻略できる、どちらかというと、エースパイロットが使う優秀な機体なんです。ただ、MSは兵器だから壊れないという事は絶対にないわけでいつかは破壊されてしまう。だから全てのMSがTHE・OⅡになる事は有り得ない。確かにTVではガンダム1機で戦局を変えてしまいましたけど（笑）でも実際は、そんな事が起きるわけないんです。そこでゴブリンの様なMSが必要なんです。コストが安く数が投入できるMSが。コストをかけて作ったTHE・Oも、2～3体では、数に立ち打ち出来ない。ところで、これは楽屋オチ的な話なんだけど、THE・OⅡってのは、実はブレッダをデザインするために考えたMSなんだ（笑）。THE・Oのデザインを僕がしたら、というのがブレッダなわけ。でも、THE・Oからいきなりブレッダだとあまりにも違いすぎるので（笑）で、THE・OⅡを作ったんです」

チ「なるほど。では、連邦のZなんですけどマンガを見ている限りかなり特殊な運用をされているように思うんですが‥？」

近「そう。Zガンダムっていうのは変形できるから、構造的に接近戦向きじゃないと思う。ただ、機動力はすごくあるからジオン軍の背後にまわって不意打ちをするわけ」

チ「結構、卑怯なんですね」

近「うん、卑怯。1対1だとジオンの方が有利だからね。どれだけジオン軍に被害が出たかは、ジオン軍がギャプランを作っている事から分かるんじゃないかな」

チ「では、MSというのは対空戦に弱いんですか？」

近「いや、そんな事はないと思う。ただ、苦手ではあるだろうけど。Zが有効だったのは後ろからMSが攻撃するからだろうね」

INTERVIEW

チ「そうそう、近藤さんは、マラサイ・ギャプランと、TVでは連邦のティターンズであったMSがジオン軍側として出てきますけど」

近「あれは、ティターンズってのはもう、ジオンのノリでしょ。たしか、TVの裏設定でも、幹部はジオンの残党だっていうのがあったんじゃないかな。MSにしてもジオンのデザインだし。ハイザックなんて使ってたけど、たしかにジオンのMSを使う場合もあるかもしれないけど、それならジムを発展させた方が絶対有利だし、パーツ面とかでも困らないハズだしね。で、僕はジオンとしてしまったわけ（笑）」

チ「確かにジオンの方がしっくりくる（笑）」

近「ジオンってのは、僕が好きなんで。たしかに、技術力とかすごいんだけど絶対に負けてしまう。勝てないわけね。日本人的な心理として、負けてる方を応援したくなる。だからジオンは絶対に勝ってはいけない（笑）」

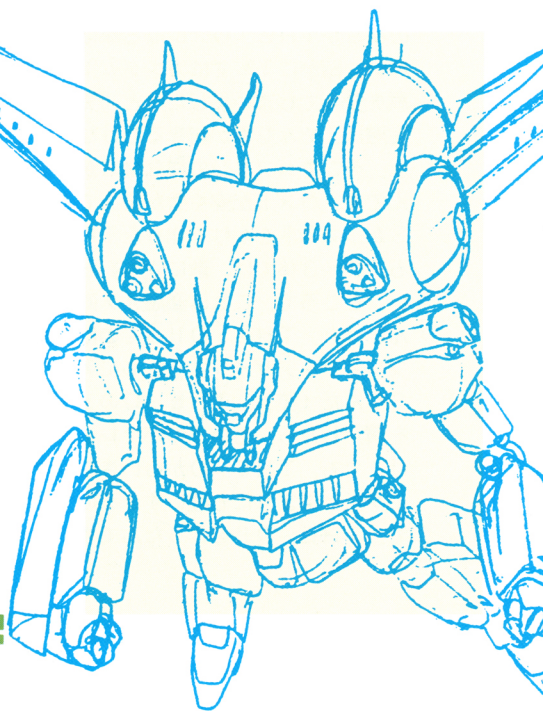
チ「ジオンは第２次世界大戦のドイツ的雰囲気があるんじゃないですか？」

近「たしかに僕もジオンの再興では、かなり意識して描いている。あの技術力がすごいのに絶対に勝てないトコとか」

チ「技術力と言うと、Ｇ１のエルメスタイプとか、Ｇ２、Ｇ３とかのニュータイプ専用機なんかは、どうなるんでしょうか？」

近「あれは多分、独立したニュータイプ部隊みたいな所に配備されるんだろうね」

チ「では、一般の部隊に配備される事は？」

近「ないですね。現代のステルス機でさえ、ちゃんとステルス搭乗員として訓練された部隊にしか配備されない。まあ、それだけ、特殊な機体ではあるんですけど。現代でもそういう事が必要であるのにニュータイプ専用となるとすごい訓練になるでしょう。更に、ニュータイプと呼ばれる人しか使いこなせないわけだから、１００％の能力が発揮できない」

チ「なるほど。たしかにエルメスにしてもG3にしても、一般兵には扱えないと思いますしね」

近「僕のマンガはMSの体系がTV版とは少し違うんで、分かりにくいかもしれない。でも、TV版で敵として出て来たMS・MAは、基本的にはジオンの流れというか、ジオンっぽさを持ってるわけでしょ。でも、連邦軍のティターンズの時もある。そこをジオン軍にする事で、僕なりの整理をしたつもりです」

チ「ところでジオンの再興では、航空兵力がZガンダムとギャプランくらいしか出て来ませんが、これはどうしてなんでしょう？」

近「出て来ませんね〜（笑）。でも、あるハズなんですよ。実際は。ただ、あのTVの中の飛行機は、どう見ても宇宙戦専用の飛行機にしか見えなくて、地上を飛ぶようには思えない。だから、ドップとかは飛ばしたくなかったんです」

チ「マゼラアタックなんか、砲塔だけで飛んじゃいますからね」

近「あのアイディアは好きだなぁ」

チ「たしか、ミノフスキークラフトとかいう飛行方法でみんな飛ぶんですよね」

近「そう、戦艦まで飛んじゃう。そのミノフスキー粒子で、レーダーもきかない。結局、有視界戦闘になる。と、飛行機よりMSの方が絶対に有利。とまあ、こんな感じかな」

チ「そういえば、EWACザクとかありますけど、あれはジオンの再興にはあるという設定なんですか？」

近「いるでしょう。きっとミノフスキー粒子の濃度の濃い所を調べるんですよ（笑）」

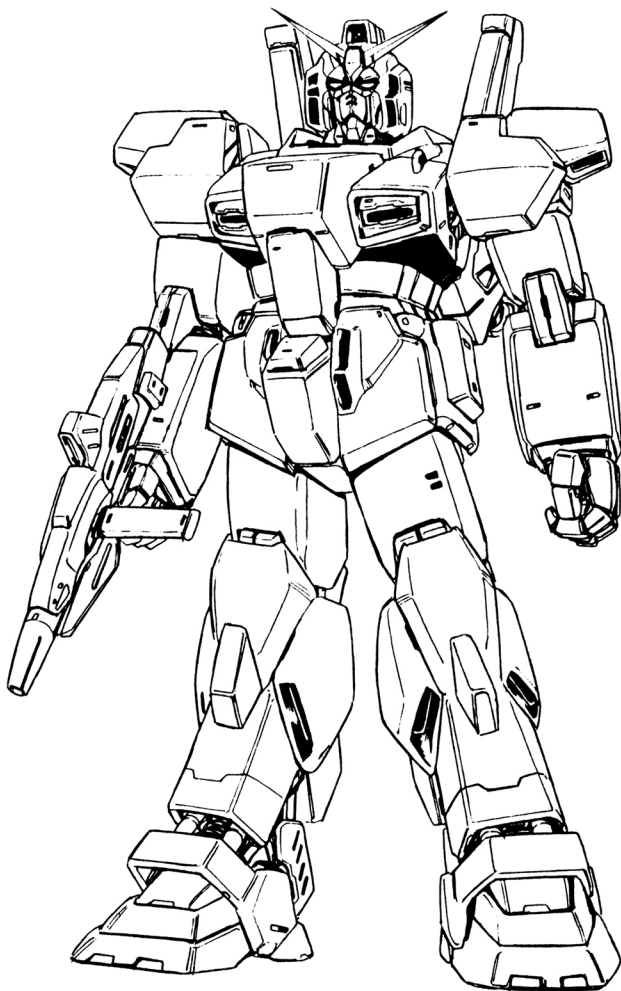
チ「ミイラ取りがミイラになるパターンですね（笑）」

近「まあ、MSについては戦争が起こらなきゃ発展しなかったと思うし現代でもそうなんだけど、結局戦争ってのは機械を発達させるには丁度いいのかもしれない。今回の湾岸戦争のステルス機もそうだしね。ただ、その機械を利用するのは人間だし、いかに使うかってのが、つまる所問題になるんだろうね。MSにしても、現代の核にしてもね。人間が使ってるかぎり、最悪の事態には絶対にならないと信じたいね」

チ「本当にそうですね。今日は本当にどうもありがとうございました」

以上のようなインタビューでしたがいかがでしたか？
たわいのない質問にも丁寧に答えて頂き、どうもありがとうございました。
今度またプラモデルの話とかして下さいね。

RX-178B　GUNDAM MK-Ⅱ

連邦軍　ガンダムマークⅡ

機動タイプ	汎用
火　力	C
防御力	C
機動性	C
白兵戦能力	B
索敵能力	C

宇宙戦用Ｍｋ－IIの重力圏用モデル。やや旧式だが充実した兵装とセンサーを持ち、指揮官機として第一線に実戦配備されている。むしろ地上の方が、活用性が高いと言うのも皮肉である。

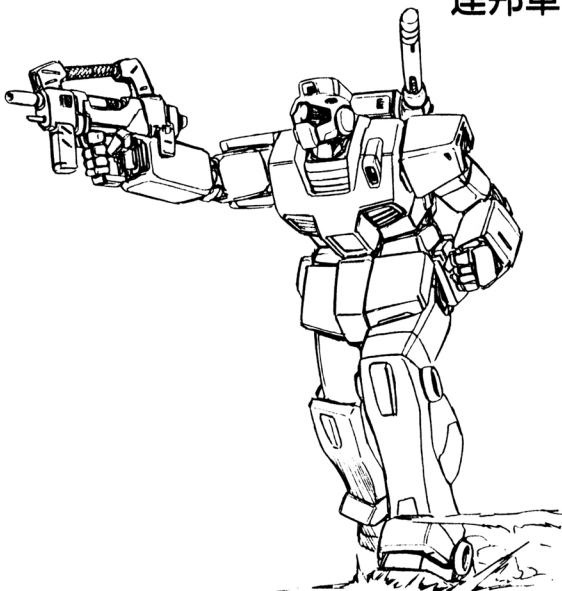
DATA FILE

GM II　RGM-79E

ジムII　連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	D	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	D	D

旧式となったＧＭを駆動系・装甲を中心に改装した汎用ＭＳ。１年戦争後期に生産された機体の改造型のため、圧倒的にパワー不足である。ただコスト面では連邦軍を支えている。

GM　RGM-79D

ジム寒冷地仕様　連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
寒冷	D	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	D	D

寒冷地での運用を重視して改造されたＧＭの派生機である。足まわり・装甲が強化されており、雪原地での機動性が高い。基本的にＧＭと同じ装備なので、火力不足が難点である。

RGM-79U　AQUA GM

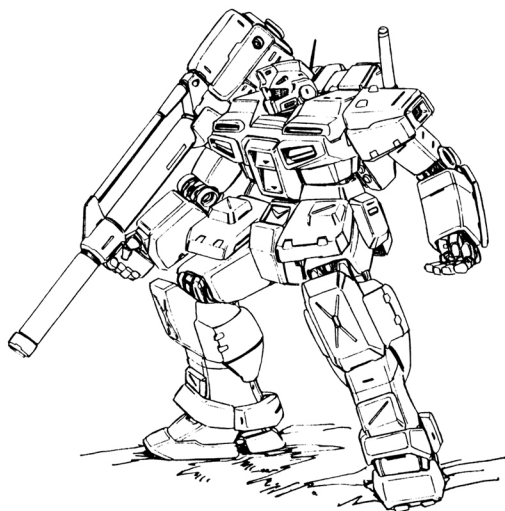
連邦軍　アクアジム

機動タイプ	火　力	防御力
水陸	D	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	D	D

連邦軍唯一の実戦配備された水陸両用ＭＳ。ＧＭの改造型として、充実した兵装バリエーションを持つが、陸上戦闘には不向きな設計になっている。

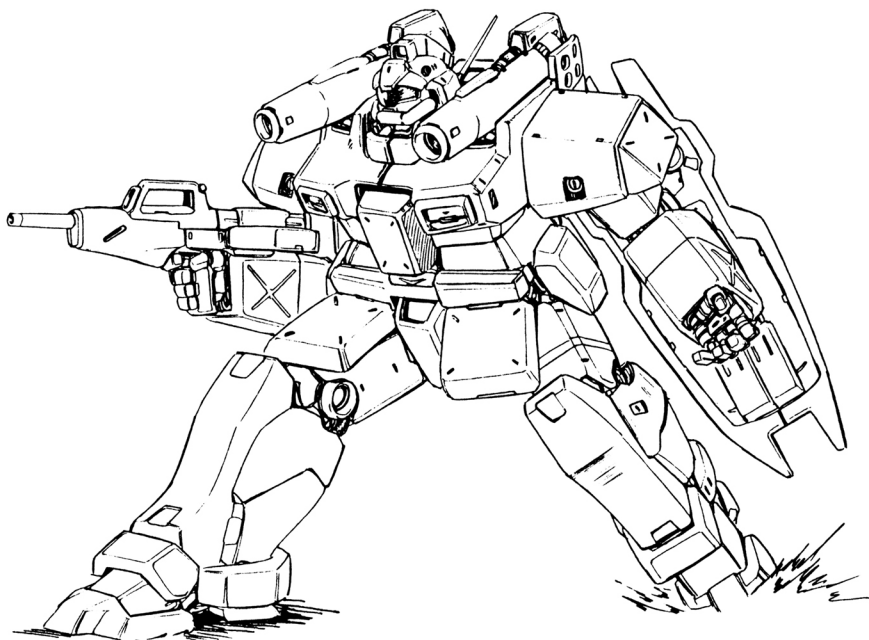
RGM-79P　POWERED GM

連邦軍　パワードジム

機動タイプ	火　力	防御力
砂漠	D	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
B	C	D

ＧＭに追加ジェネレーターと大型推進バックパックを装備した高機動タイプである。機動性を強化されており、砂漠戦においてその真価を発揮するが、兵装は依然として弱い。

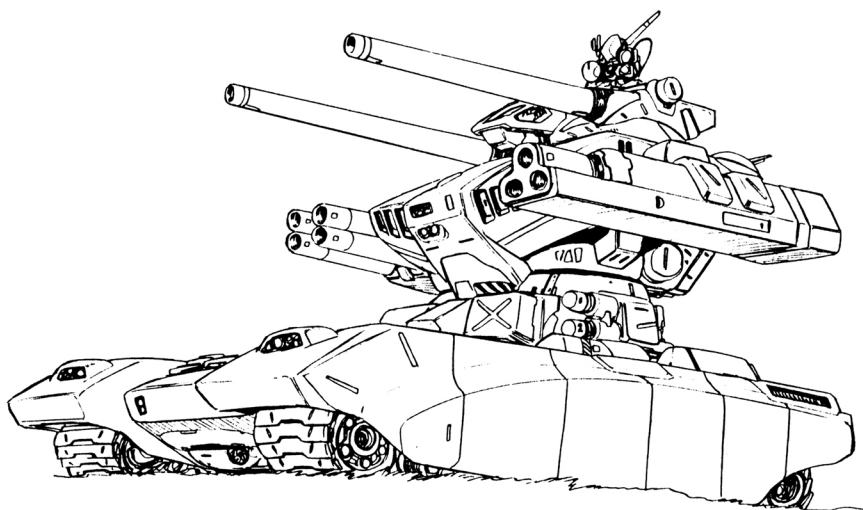
GM CANNON II　　RGC-83C

ジムキャノンII　　連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	B	C

機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	D	D

N型のGMを原形として、中距離支援を目的に開発された機体である。火力・防御力ともに高く信頼できるMSだが、接近戦には不向きな仕様である。

RMV-1E　GUN TANK II改

連邦軍　ガンタンクII改

長距離支援を主任務として開発された重MS。設計思想は古いが、支援火力は前線での評価が高く、砂漠戦用に改装されいまだに実戦に投入されている。移動砲台と思えばよい。

機動タイプ	火　力	防御力
砂漠	A	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	E	E

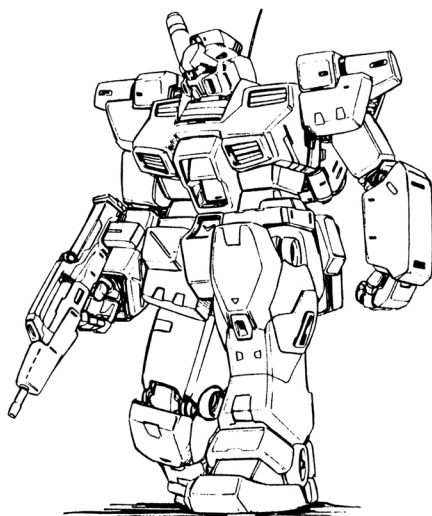
NEMO　　MSA-003

ネモ　　連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	C	C
機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	C	D

GMIIの重装甲モデルとして開発された機体だが、ムーバルフレームの設計が甘く、機動性に問題がある。接近戦に関しては有能な、第2世代の量産型汎用MSである。

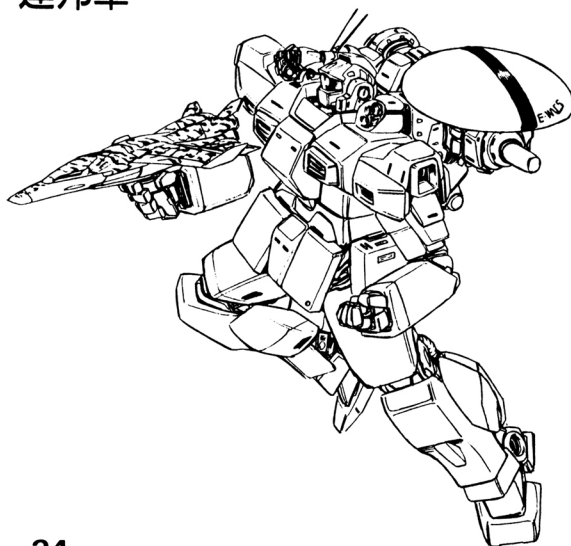
DATA FILE

RGM-79N　GM CUSTOM

連邦軍　ジムカスタム

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	D	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	C	D

１年戦争後に再設計されたＧＭシリーズで、量産ＭＳながら完成度は高い。火力不足の感があるが、汎用ＭＳとしてのバランスのとれた機体である。

MSA-003E　NEMO早期警戒型

連邦軍　早期警戒型ネモ

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	E	C

機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	D	B

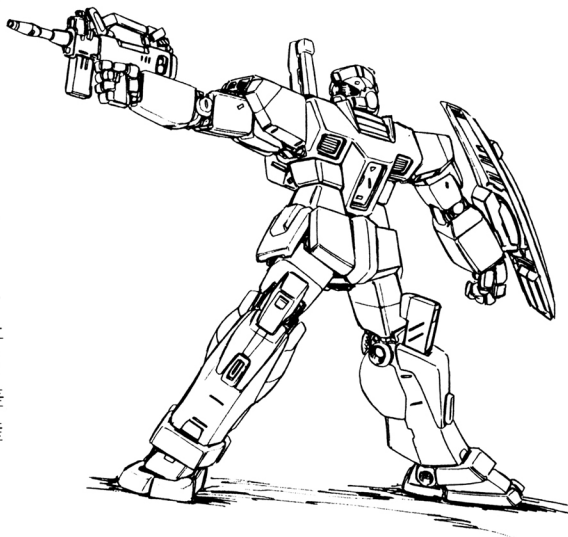
偵察型ＭＳとしてＮＥＭＯを改造した機体である。高出力センサーや充実した通信指揮システムを装備し、通常のＭＳの２倍以上もの索敵能力を持つ。あくまで偵察型という事を憶えておいてほしい。

GMⅢ RGM-86T

ジムⅢ 連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	B	C

機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	C	C

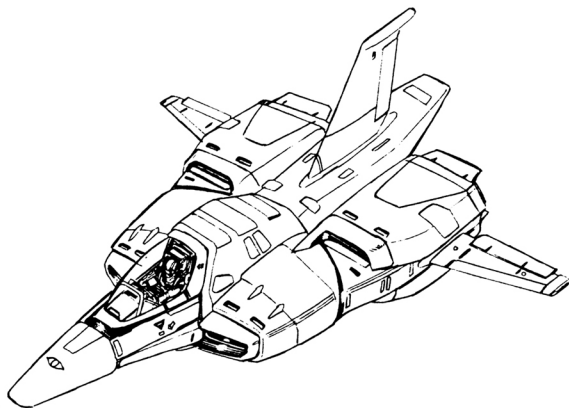
ＧＭⅡの発展型で、出力アップ・装甲強化・支援火力の向上を図った機体である。ＧＭⅡの性能向上機として一応の成功を収めた第２世代機といえるがＮＥＭＯとの差の開きが少ないため、新たな量産機を待つことになる。

コアファイター FXA-07G

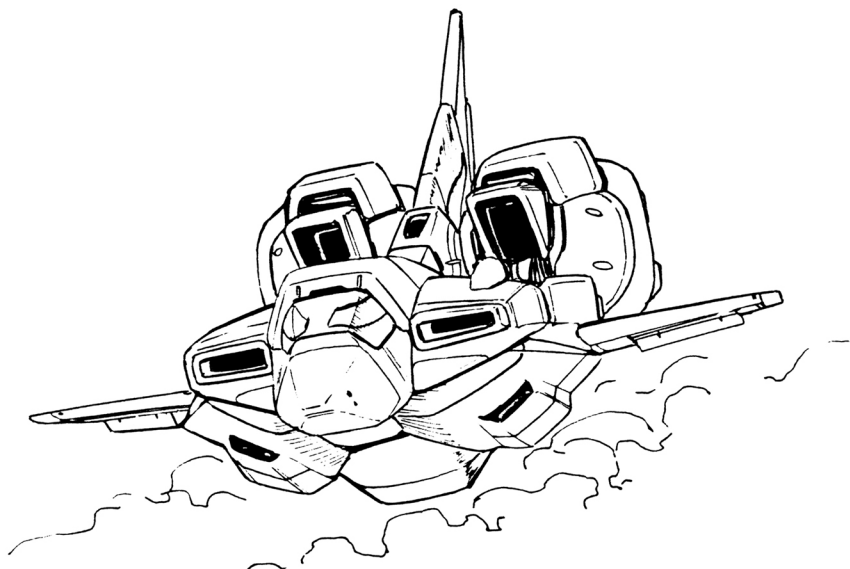
連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
航空	E	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
S	−	C

重ＴＭＳであるＺＺシステムの中核となる脱出カプセルだが、局地制空戦闘機としての機能も保有する。先行生産機は、偵察用として配備されている。戦闘能力は低い。

DATA FILE

MSZ-007C　Z GUNDAM

連邦軍　ゼータガンダム

可変攻撃型ＭＳ・Ｚの長距離巡航形態（ウェィブライダー・モード）。高速空中機動が可能である。爆装時は翼に中距離ミサイルを装備できる。

機動タイプ	火　力	防御力
ＷＲ	Ｂ	Ｂ

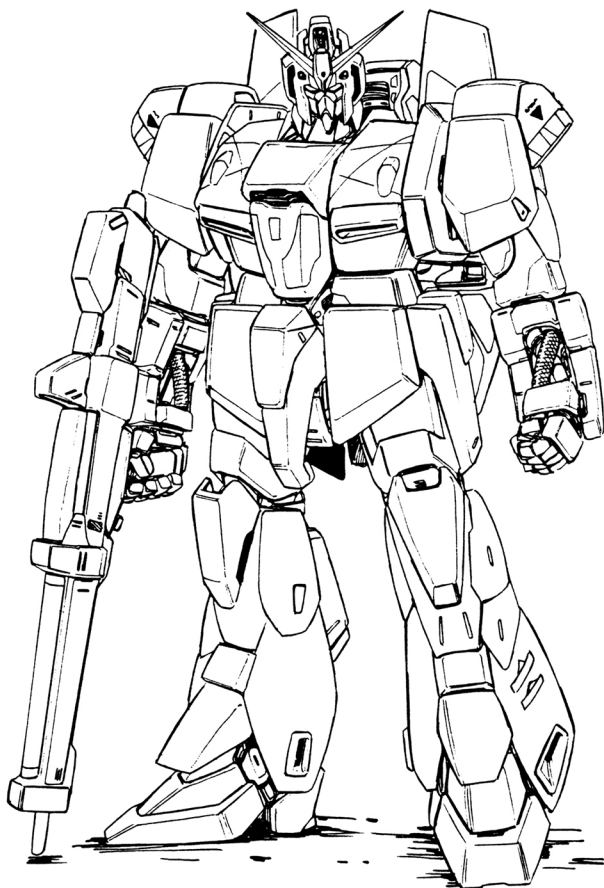
機動性	白兵戦能力	索敵能力
Ｓ	－	Ａ

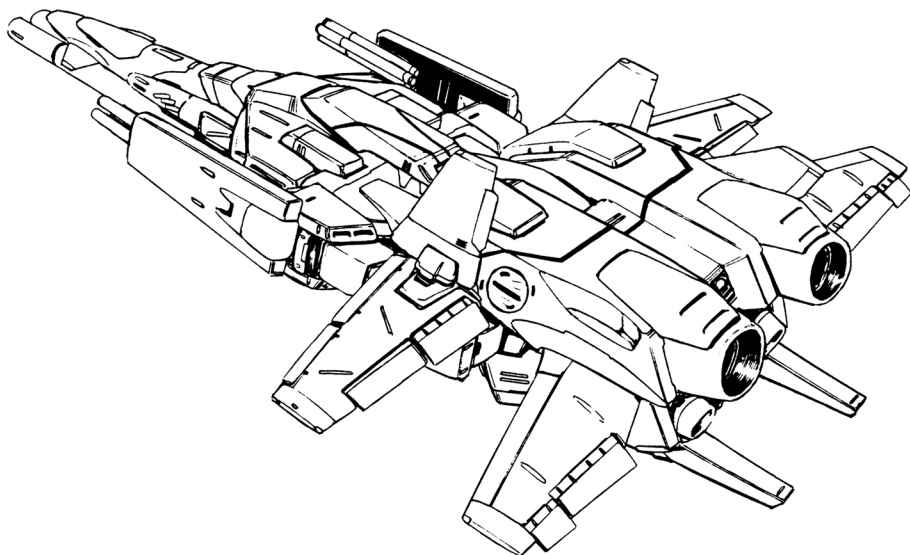
DATA FILE

Z GUNDAM　MSZ-007C

ゼータガンダム　連邦軍

機動タイプ	可変
火　力	A
防御力	B
機動性	C
白兵戦能力	A
索敵能力	B

グリプス戦役で活躍したエゥーゴの名機Ｚをベースに連邦軍が量産した大気圏用の機体である。生産性を高めた結果、ＭＳ時の耐弾性・機動性が低下してはいるが、ポイント制圧戦には欠かせない存在である。

SSMS-010　ZZ GUNDAM

連邦軍　ダブルゼータガンダム

可変攻撃型重ＭＳ・ＺＺの長距離巡航形態である。火器は限定されるが、地上機動能力が低いＺＺを前線に速やかに投入する際に、このモードをとる。

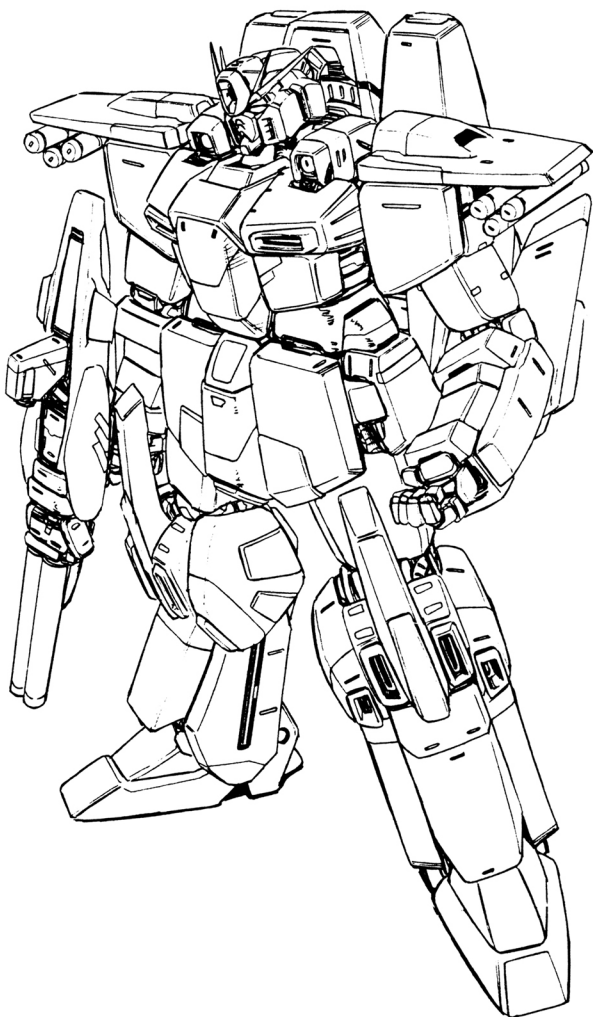
機動タイプ	火　力	防御力
ＷＲ	Ａ	Ａ

機動性	白兵戦能力	索敵能力
Ｓ	－	Ａ

ZZ GUNDAM　SSMS-010

ダブルゼータガンダム　連邦軍

機動タイプ	可変
火　力	S
防御力	A
機動性	E
白兵戦能力	A
索敵能力	B

可変攻撃型ＭＳの集大成ともいえる単機城塞攻略用重ＭＳである。大出力ジェネレータを搭載し、火力は絶大。構造上、地上での機動性は低い。

DATA FILE

RGM-86EW　GMⅢ早期警戒型

連邦軍　早期警戒型ジムⅢ

新開発の強力な索敵システムを搭載した最新鋭の偵察任務用ＭＳ。
後方支援用のミサイル火力も標準装備した高価な機体で、敵機の発見と同時に交戦が可能なのだが、コストパフォーマンスに問題がある。

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	C	C

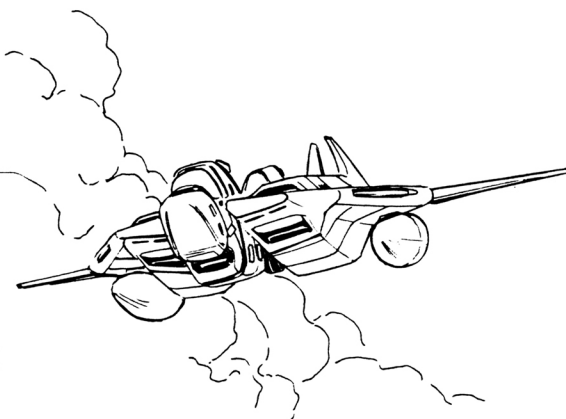
機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	D	S

DATA FILE

タングラム訓練機　ET-08WR

連邦軍

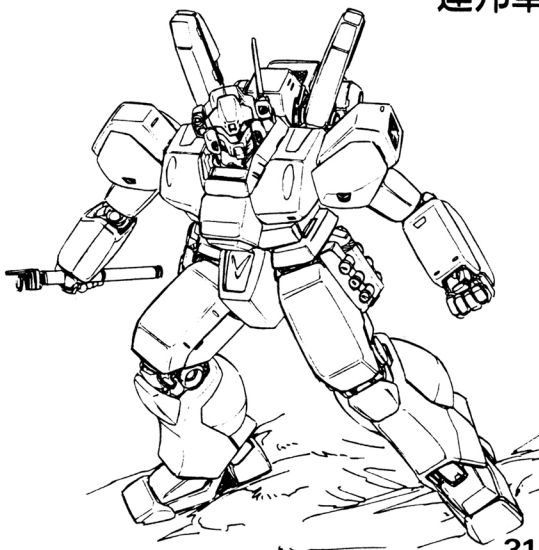
機動タイプ		火　力	防御力
航空		E	E
機動性	白兵戦能力		索敵能力
S	－		D

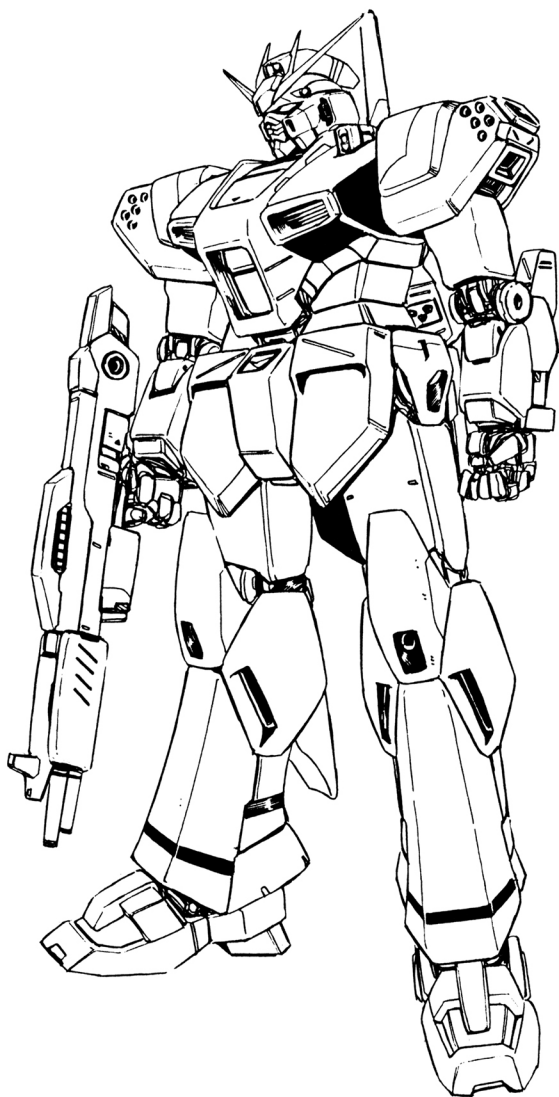
可変型ＭＳ（ＴＭＳ）の練習機として開発された有翼機。ＭＳには変形しない。ＴＭＳで有名な「Ｚシステム」の高等訓練機として運用されており、コアファイターとの互換性も高い。

JEGAN　RGM-89T

ジェガン

連邦軍

機動タイプ		火　力	防御力
汎用		C	B
機動性	白兵戦能力		索敵能力
C	B		C

ＧＭ系の後継機として開発された量産形汎用ＭＳ。出力向上・軽量化に成功し、コンパクトな機体ながら充実した武装と高い運動性をもつ傑作機で、これ以後、長い間使用される。

YRA-90A　μGUNDAM

連邦軍　ミューガンダム

機動タイプ	汎用
火　力	A
防御力	A
機動性	B
白兵戦能力	A
索敵能力	B

ロンド・ベル隊のアムロ大尉が、自ら基本設計にあたったガンダム系の最新試作機である。基本性能の試験機のため、搭載予定のサイコミュは装備されていない。

MIDEA 後期型

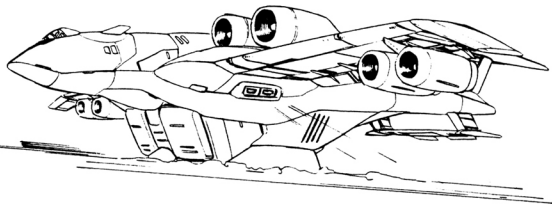
大型輸送機

ミデア後期型

連邦軍

機動タイプ	火力	防御力
航艦	E	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
A	－	D

１年戦争で活躍した大型輸送機の再設計機である。搭載能力・信頼性ともに高く、大隊規模の補給部隊に配備されている。対空能力・運動性は貧弱で、運用には護衛が必要である。

HOVER LST

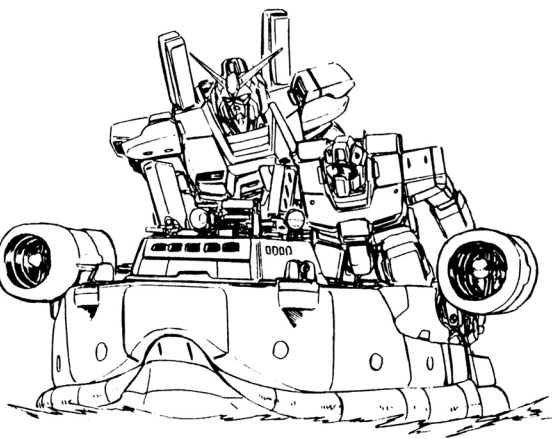
MS運用艇

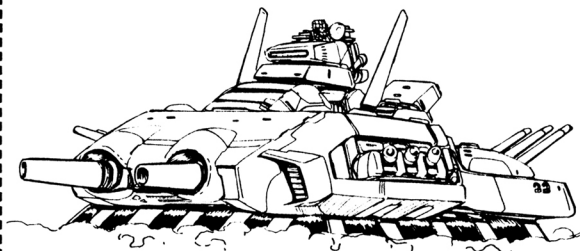
ホバーLST

連邦軍

機動タイプ	火力	防御力
艦艇	C	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	－	D

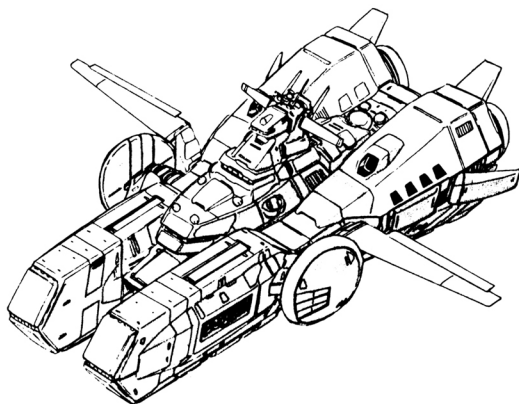
低速の通常艦艇ではＵ－ＣＯＮに対抗できないため、ホバー上陸艇を改装して水陸両用ＭＳを搭載する簡易ＭＳ母艦となった。やや旧式で火力も低い。

指揮陸戦艇　BIGTRAY改級

連邦軍　ビッグトレイ改

機動タイプ	火　力	防御力
陸艇	A	A

機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	−	C

1年戦争時に建造された大型陸戦艇に近代化改装を実施したものであるが時代遅れの感はぬぐえない。しかし厚い装甲・強力な火力は健在で信頼性がある。

強襲揚陸艇　PEGASUS改級

連邦軍　ペガサス改

機動タイプ	火　力	防御力
航艦	A	B

機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	−	B

1年戦争で活躍したペガサス級の８７年以降に建造された改良型同形艦である。ＭＳの搭載能力を重視して、予備機の収納コンテナを拡張していおり、機動作戦で真価を発揮する。

AUDOMURA改級

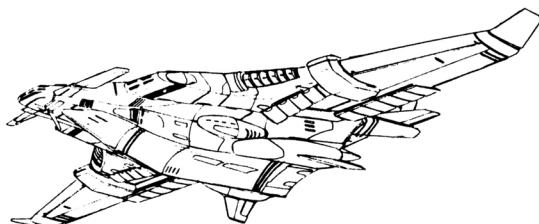
飛行母船

アウドムラ改

連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
航艦	B	C

機動性	白兵戦能力	索敵能力
A	－	C

高価なペガサス級は数が限定されているため、地球圏全体をフォローする緊急展開部隊の中核として建造された大型飛行母艦。防御力に問題がある。

歩兵戦闘中隊

通常部隊

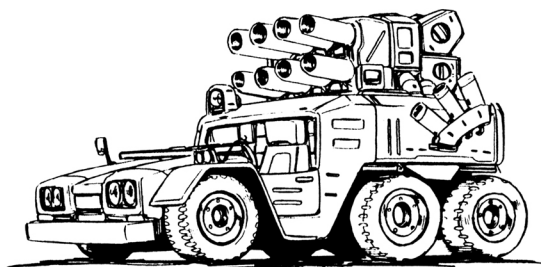
連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
部隊	E	E

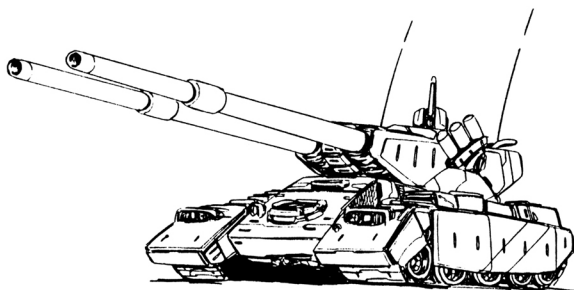
機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	E	D

ＭＳや戦闘車両を装備していない軽装備の戦闘部隊である。拠点防御や要地の占領に用いられる第２線の部隊で、直接の戦闘には不向きである。

通常部隊　対MSミサイル小隊

連邦軍

機動タイプ		火　力	防御力
部隊		D	E
機動性	白兵戦能力		索敵能力
E	−		E

拠点を防御するために開発された有線ミサイル車両を装備する部隊である。旧式で安価な装備だが、状況によってはＭＳを撃破可能。

通常部隊　主力戦車小隊

連邦軍

機動タイプ		火　力	防御力
部隊		D	D
機動性	白兵戦能力		索敵能力
E	−		E

ＭＳ登場以前の陸線の王者だが、もはや単独でＭＳに対抗するのは難しい。強力な主砲で歩兵や補給部隊の支援が主任務の第２線級の部隊である。

支援砲兵中隊

通常部隊

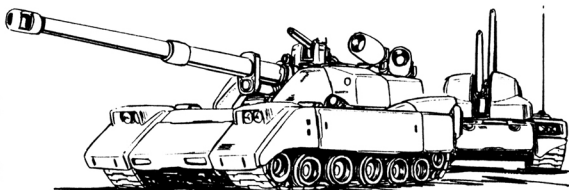
連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
部隊	C	E
機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	－	E

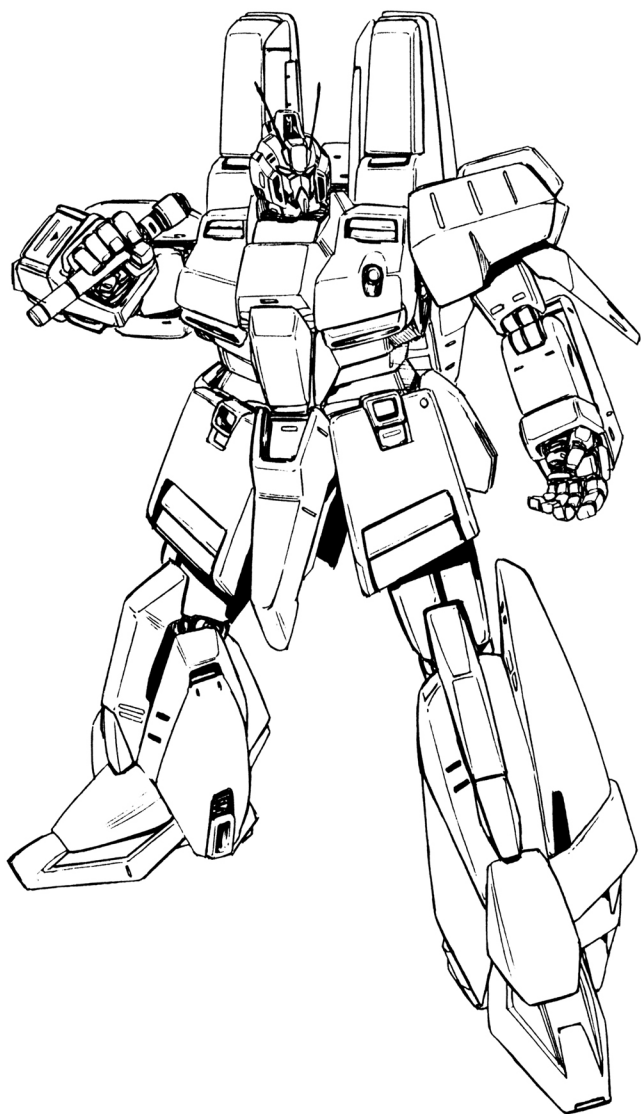
長射程の自走砲を装備する火力支援部隊である。支援型ＭＳの無い部隊では威力を発揮する。防御力が皆無なのでその運用には注意が必要である。

補給支援部隊

後方部隊

連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
部隊	－	E
機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	－	E

大量の弾薬・燃料を装備し、前線部隊に補給支援活動を行う後方支援部隊。輸送トラック燃料車・トレーラーからなる部隊で、戦闘能力は皆無。

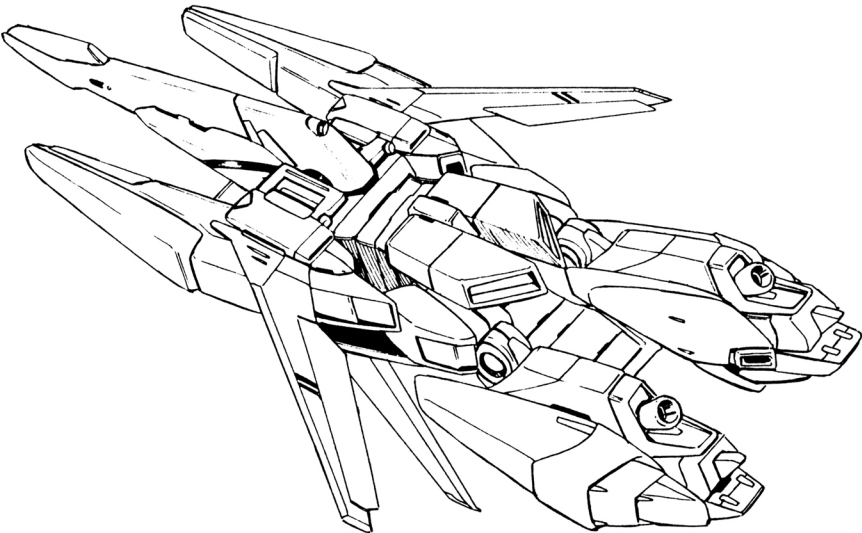
RGZ-91AO　REFINE Z改

連邦軍　リファインゼータ改

機動タイプ	可変
火　力	A
防御力	B
機動性	B
白兵戦能力	A
索敵能力	B

高価なＺシステムの廉価版量産ＭＳとして開発された問題機リガズィの性能向上型。大幅な改造の結果、火力・機動性ともにかなり改善された。

DATA FILE

REFINE Z改　RGZ-91AO

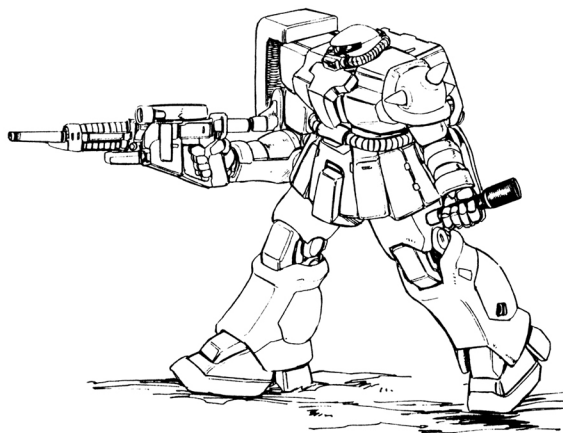
リファインゼータ改　連邦軍

機動タイプ	火　力	防御力
WR	A	B

機動性	白兵戦能力	索敵能力
S	–	A

ＡＯのコードをもつリガズィ改の長距離巡航形態（ウェィブライダー・モード）で運動性は抜群に高い。このモードでは使用可能火器が限定される。

DATA FILE

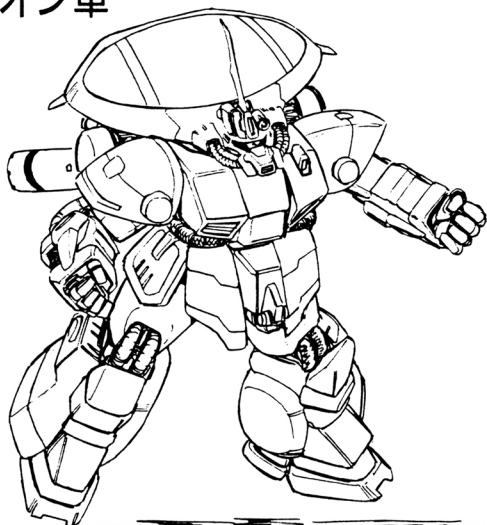
MS-06FZ　ZAKKⅡ後期型

ジオン軍　ザクⅡ後期型

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	D	E

機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	E	D

往年の名機０６の最終生産型。出力・運動性の向上を図った機体でハイブリッドザクの愛称をもつ。全く時代遅れの機種で第二線級部隊に配備されている。

MS-06EW　ZAKK早期警戒型

ジオン軍　ザク早期警戒型

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	D	E

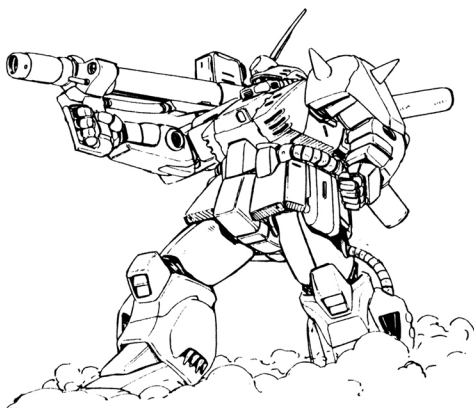
機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	E	A

原形となった機体は旧式だが、搭載されるセンサーシステムは高性能で、その索敵能力は高い。偵察隊の主力として現在も第一線で実戦配備中である。

DESERT ZAKK MS-06D

デザートザク ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
砂漠	D	E

機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	D	D

ザクIIの砂漠仕様の機体であり、局地戦用仕様に改造したものである。搭載されたホバーシステムによる走破性と高機動性は、ドムと同じく前線の兵士に信頼されている。

ZGOG E型 MSM-07E

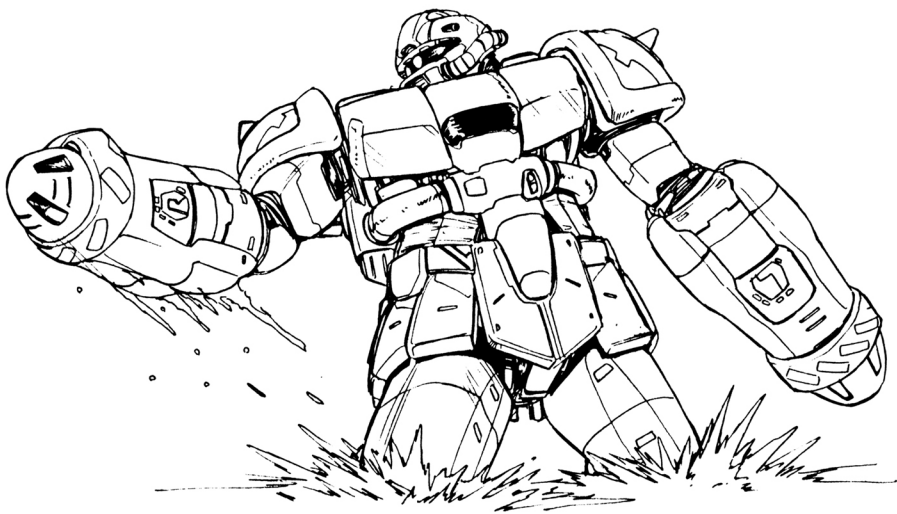
ズゴックE ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
水陸	C	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	D	D

1年戦争時の傑作機の1つ、ズゴックの性能向上型。その完成度は水陸両用ＭＳ中で最高を誇る。寒冷地仕様の設計であることも本機の特徴であり、行動時間も水陸両用ＭＳの中では比較的長い。

MS-06M　ZAKK水陸両用型

ジオン軍　ザク水陸両用型

ザクIIの制海戦用バリエーション。出力不足が問題だが、ある程度の陸上戦闘も可能な水陸両用ＭＳである。海兵隊に重点的に配備されている。

機動タイプ	火　力	防御力
水陸	D	E

機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	E	D

HYGOG改　MSM-03C

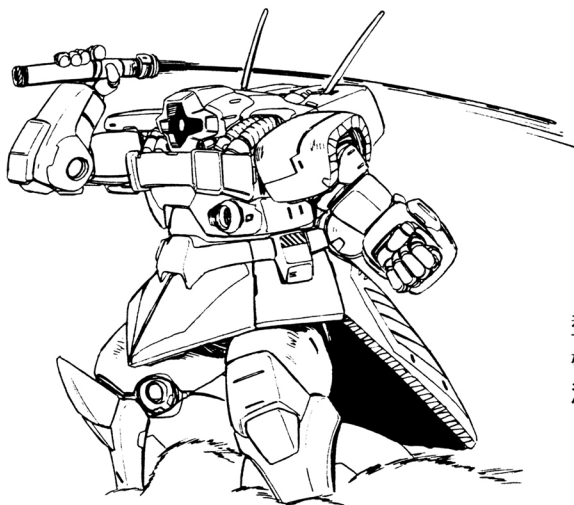
ハイゴッグ改　ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
水陸	B	C
機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	D	C

ＭＳＭ－０３の全面改装型を更に出力向上させた機体で、その水中での戦闘力は圧倒的である。海兵隊ＭＳ部隊の指揮官機として、現在も実戦配備中。

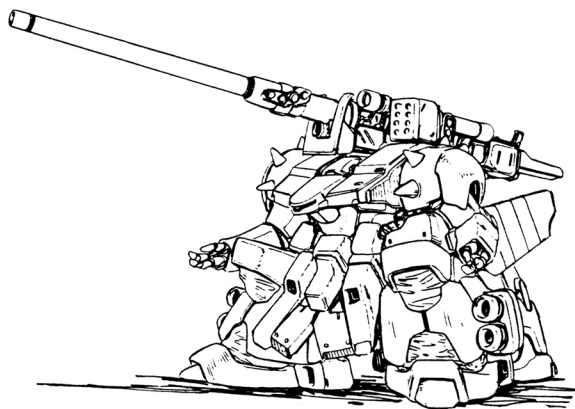
DATA FILE

MS-09G DWADGE後期型

ジオン軍 ドワッジ後期型

機動タイプ	火　力	防御力
砂漠	C	D
機動性	白兵戦能力	索敵能力
B	D	D

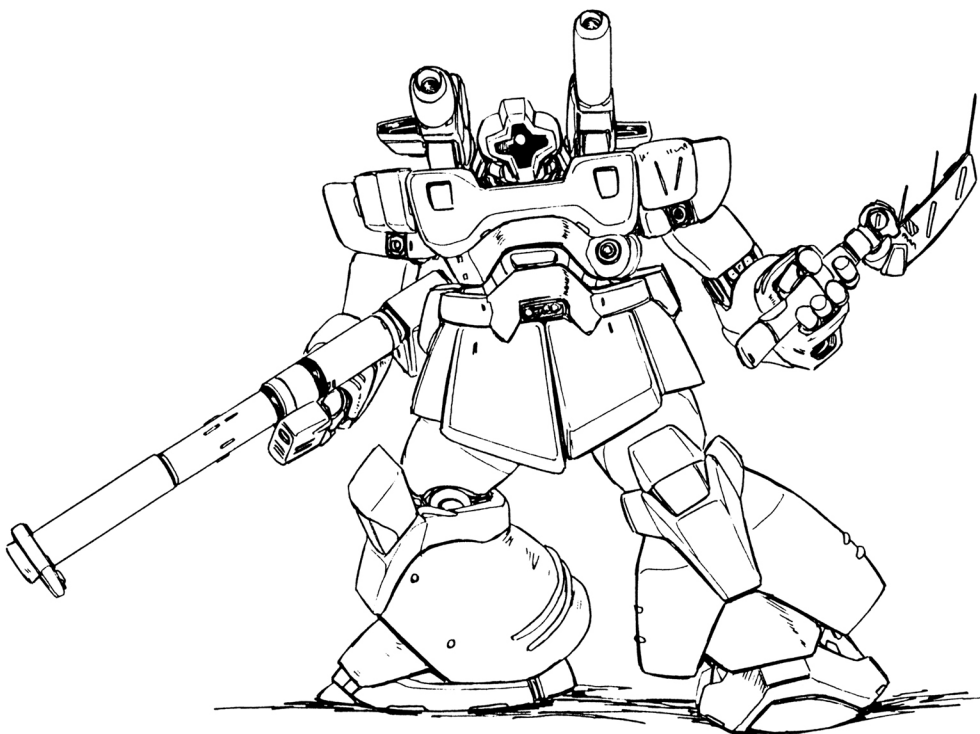
１年戦争後期から地上戦の主力ＭＳとして活躍したドムの性能向上型。本機は大戦後に再設計された機体で、やや旧式ながら各戦域で活躍中である。

YMS-16M XAMEL

ジオン軍 ザメル

機動タイプ	火　力	防御力
砂漠	A	C
機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	E	D

「星の屑」作戦に参加したことで有名な機体である。接近戦には不向きだが主装備の３６０ｍｍ砲は全支援型ＭＳの中で最長射程・最大火力を誇る。

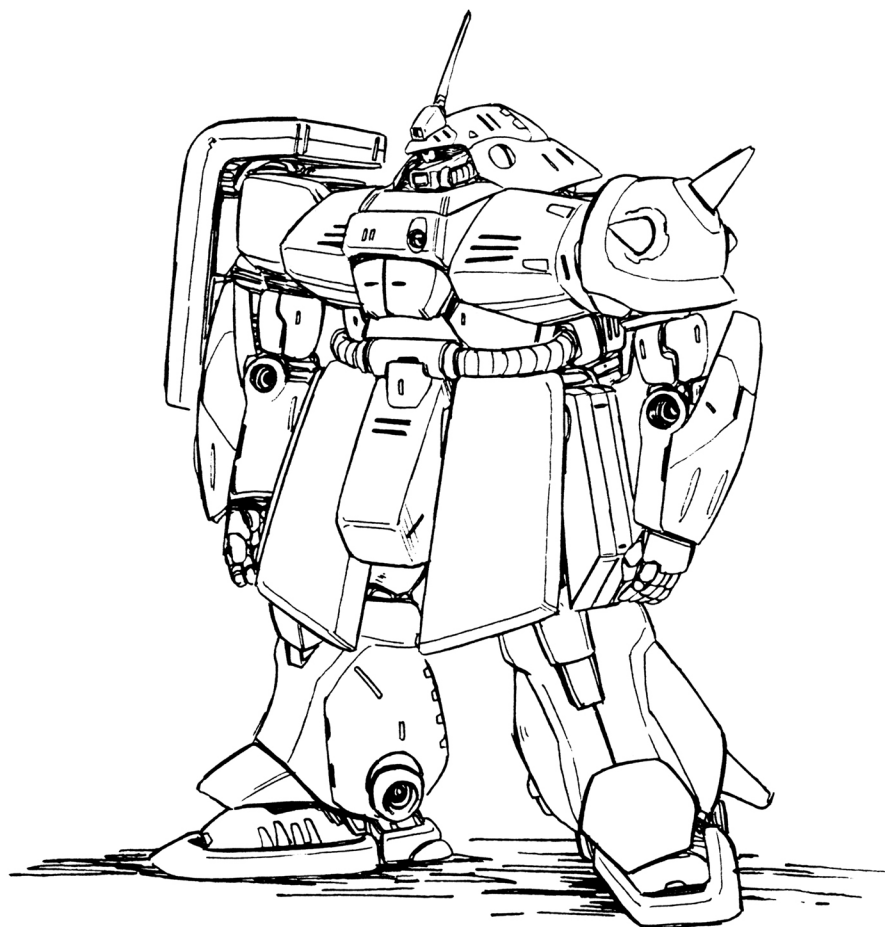
DOMPLUS支援型　MS-09PS

ドムプラス　ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
砂漠	B	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	D	D

名機ドムの改造型で中距離支援タイプのＭＳである。連装キャノン砲を標準装備した結果、機動性は低下したものの、火力はシリーズ最高と評される。

MS-108G　MARASAI G型

ジオン軍　マラサイG

宇宙戦仕様の機体を、地上侵攻作戦時に大気圏用に改装したタイプ。バランスの良い汎用ＭＳである。当初は指揮官用だったが、主力として使用されたＨ型へと発展した。

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	C	C

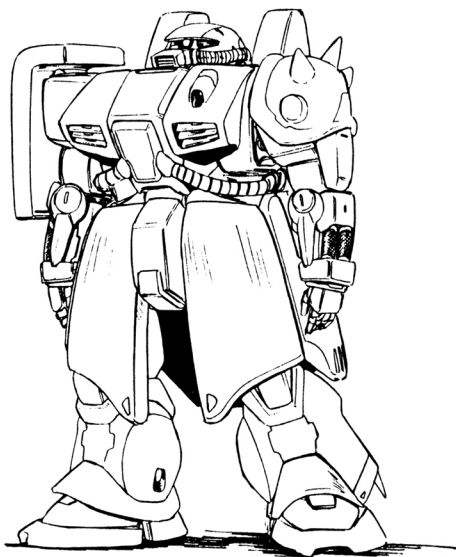
機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	C	C

HIZACK D型　MS-106D

ハイザックD　ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	C	D

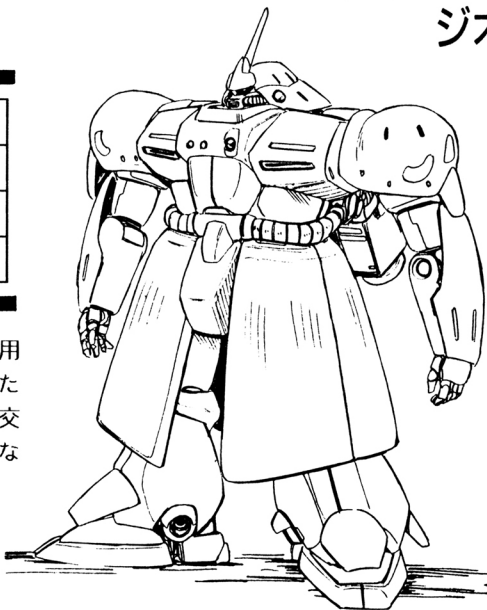
機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	D	D

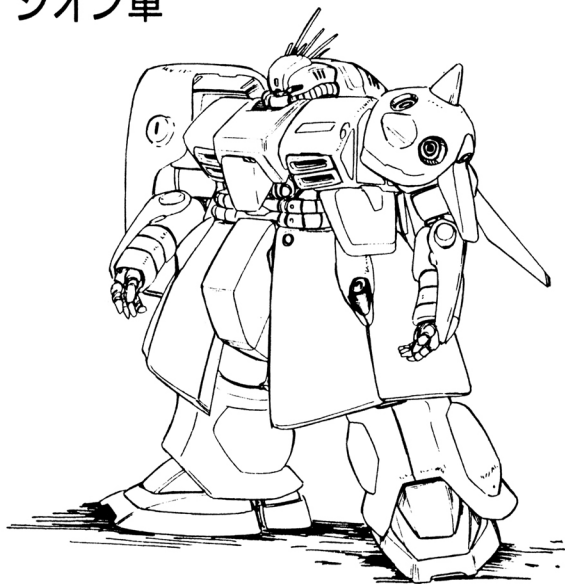
ＭＳ－０６の後継機として開発された地上型汎用ＭＳ。ザクとの互換性は高いが火力・装甲ともに不充分で、マラサイへと逐次機種転換されている。

MARASAI H型　MS-108H

マラサイH　ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
寒冷	C	C

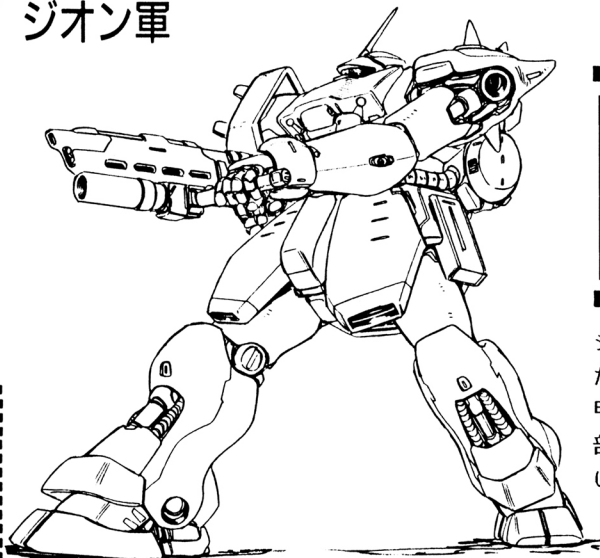
機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	C	C

機体各部のジョイント部に防寒用シールドを施し、装甲を追加した寒冷地仕様機。ジェネレータも交換され、重火器の使用が可能となっている。

MS-109A GOBLIN

ジオン軍　ゴブリン

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	C	D
機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	D	D

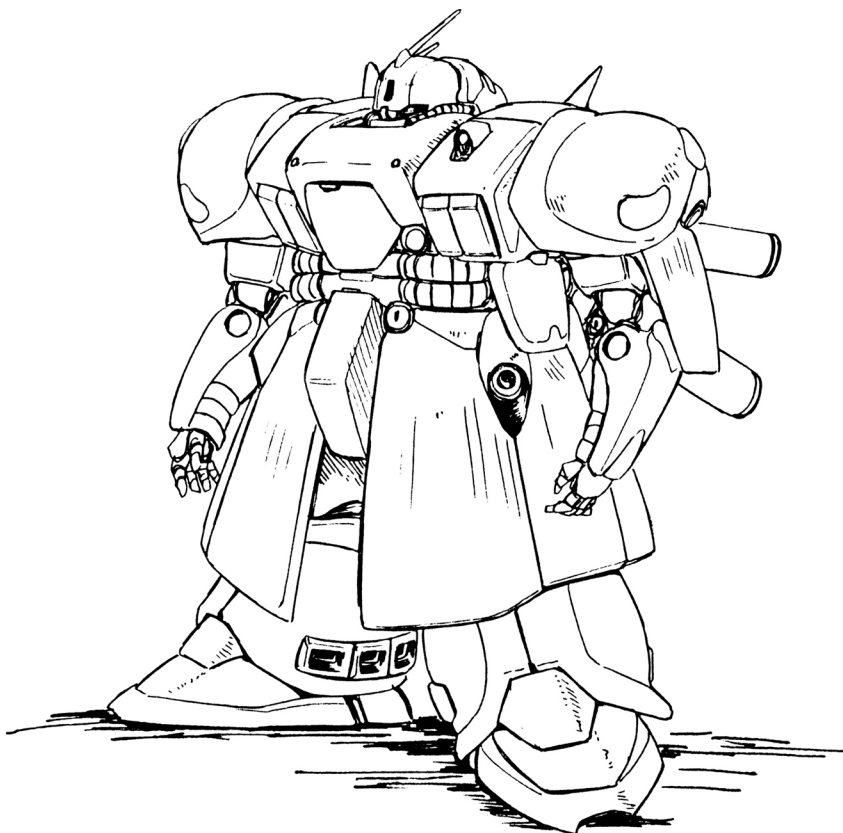
ＭＳの絶対量が不足したジオン軍が、生産性を最優先に開発した機体。だが性能は予想を上回り、量産機に指定された。マラサイの廉価版ともいえる。「ＳＴＵＫＡ］シリーズの基板。

AMS-119 GERA DOGA

ジオン軍　ギラ・ドーガ

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	B	B
機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	B	C

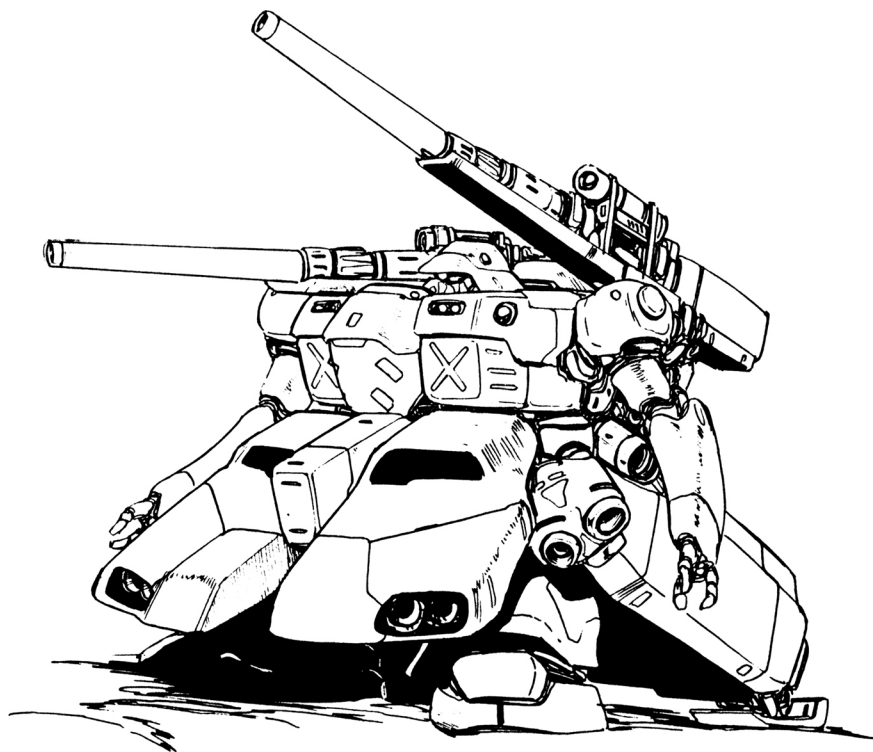
ジオン軍主力ＭＳとして開発された新鋭量産型汎用ＭＳ。火力・装甲・信頼性ともに申し分なく、各部隊で逐次機種転換が実施されている。

STUKA　MS-109D

スツーカ　ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
砂漠	C	D
機動性	白兵戦能力	索敵能力
B	D	D

予想を上回る高性能を発揮した軽ＭＳＧＯＢＬＩＮの砂漠戦仕様。砂漠での機動力は、他のＭＳを圧倒した。ここに来て「ＳＴＵＫＡ」シリーズは、駆逐型ＭＳの有効性を見せつけた。

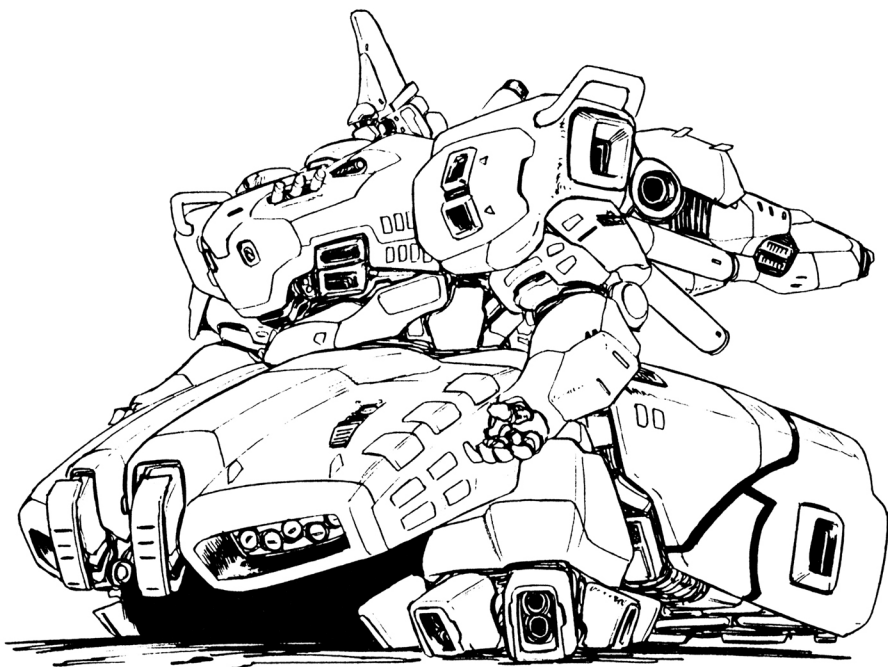
MS-109F　GAFF

ジオン軍　ガフ

「ＳＴＵＫＡ」シリーズの最終型で、長距離支援型に改修したＭＳである。
これも生産性を重視した機体で、支援火力は強力だが、ＭＳ同士の接近戦で問題点も多い。

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	B	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	E	D

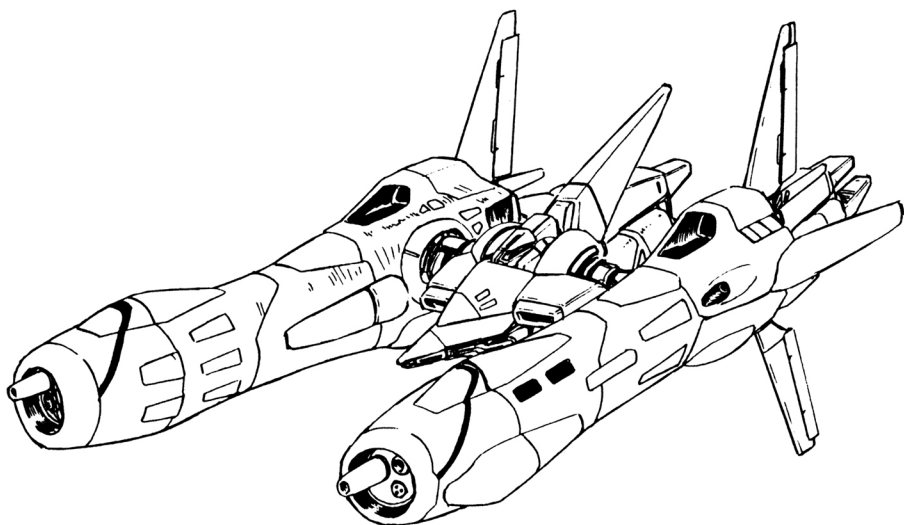
THE-O II　　PMX-003

ジ・オ・II　　ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
砂漠	A	A
機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	D	B

宇宙戦用の試作機をベースに開発された重装甲・重武装の要塞攻略用地上型MS。砂漠戦仕様の本機は、ごく少数が生産され、前線に投入された。

DATA FILE

ORX-005 GAPLANT

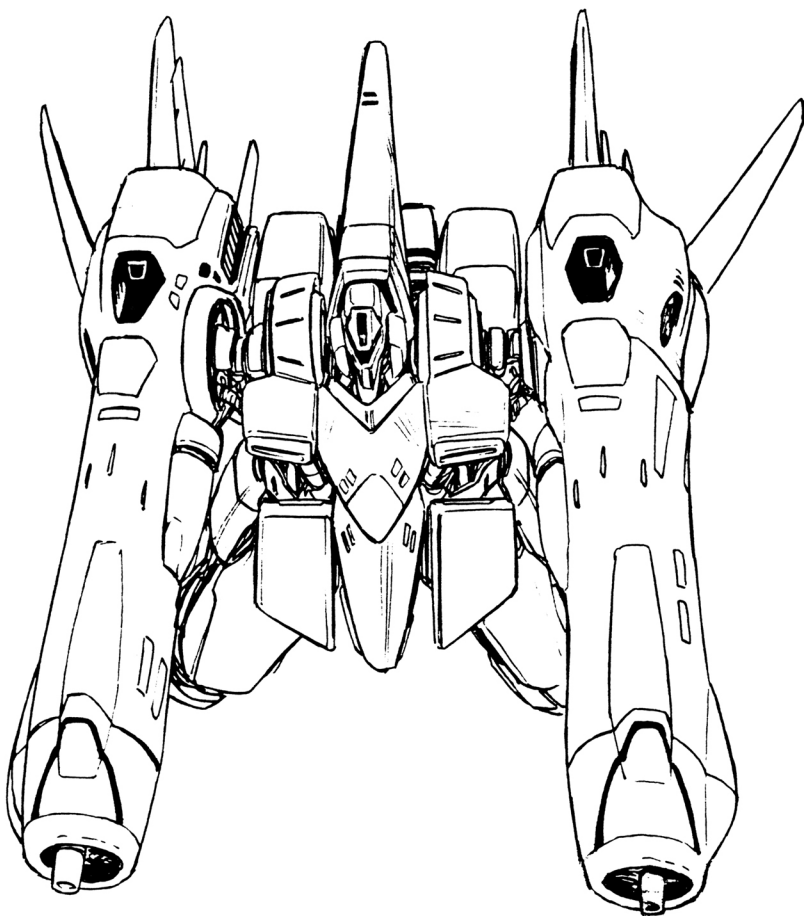
ジオン軍 ギャプラン

制空用可変ＭＳギャプランの飛行形態でその空戦能力は量産型Ｚガンダムを凌ぐ。ジオン軍の制空戦闘部隊を中心に配備が進んでいる。

機動タイプ	火　力	防御力
ＷＲ	Ｂ	Ｃ

機動性	白兵戦能力	索敵能力
Ｓ	−	Ｂ

DATA FILE

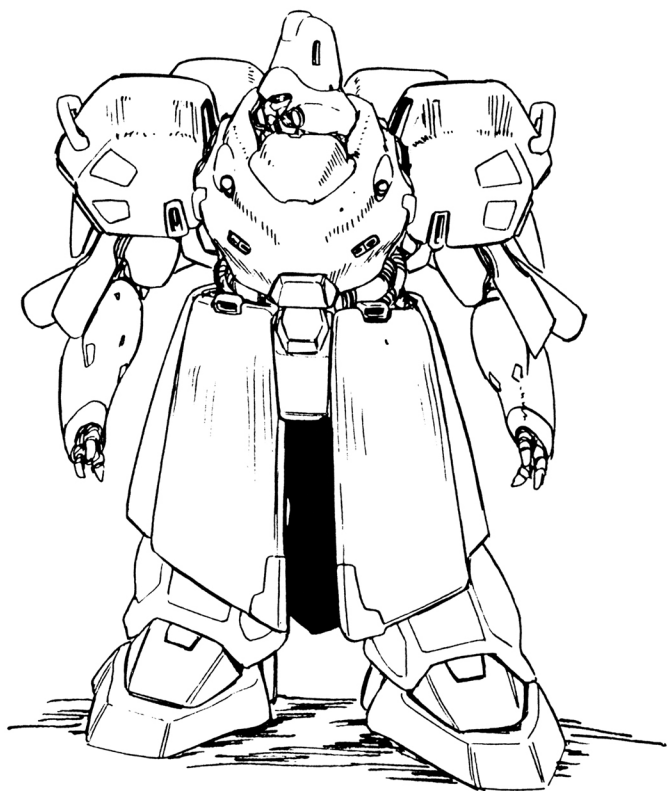
GAPLANT　ORX-005

ギャプラン　ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
可変	B	C

機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	E	C

量産の開始されたＺガンダムに対抗するため開発された制空用可変ＭＳ。脚部の構造上、地上機動力は低いが、その対空能力には恐るべきものがある。

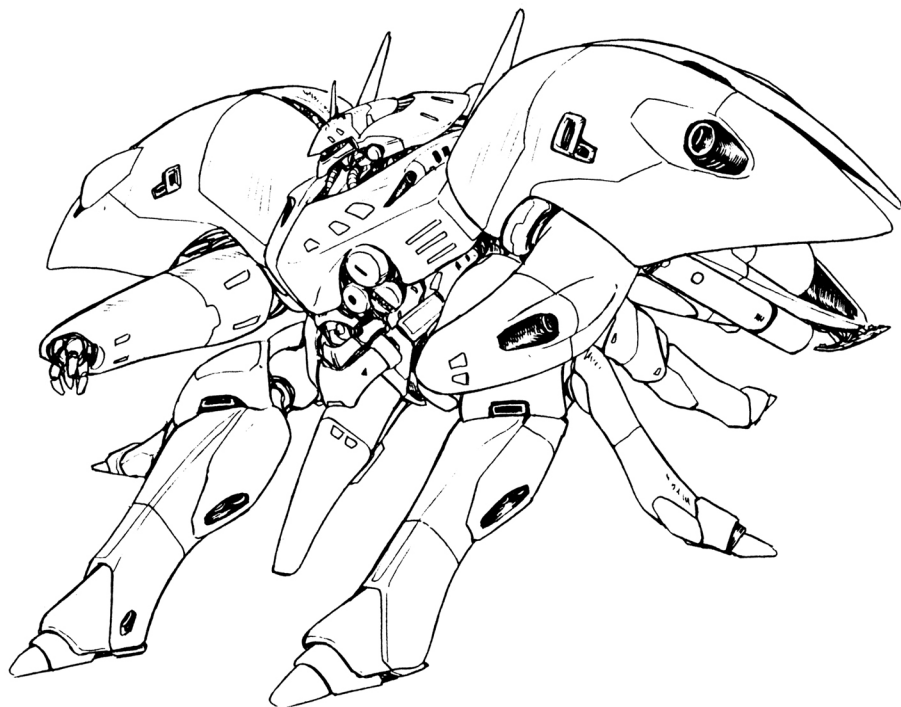
PMX-005　BREAD

ジオン軍　ブレッダ

傑作機ジ・オIIの汎用量産機として開発されたMS。火力・機動力ともにこのクラス最高で、指揮官機として先行試作機の数機が実戦投入された。

機動タイプ	火力	防御力
砂漠	A	B

機動性	白兵戦能力	索敵能力
B	A	B

G-3 MAN-010

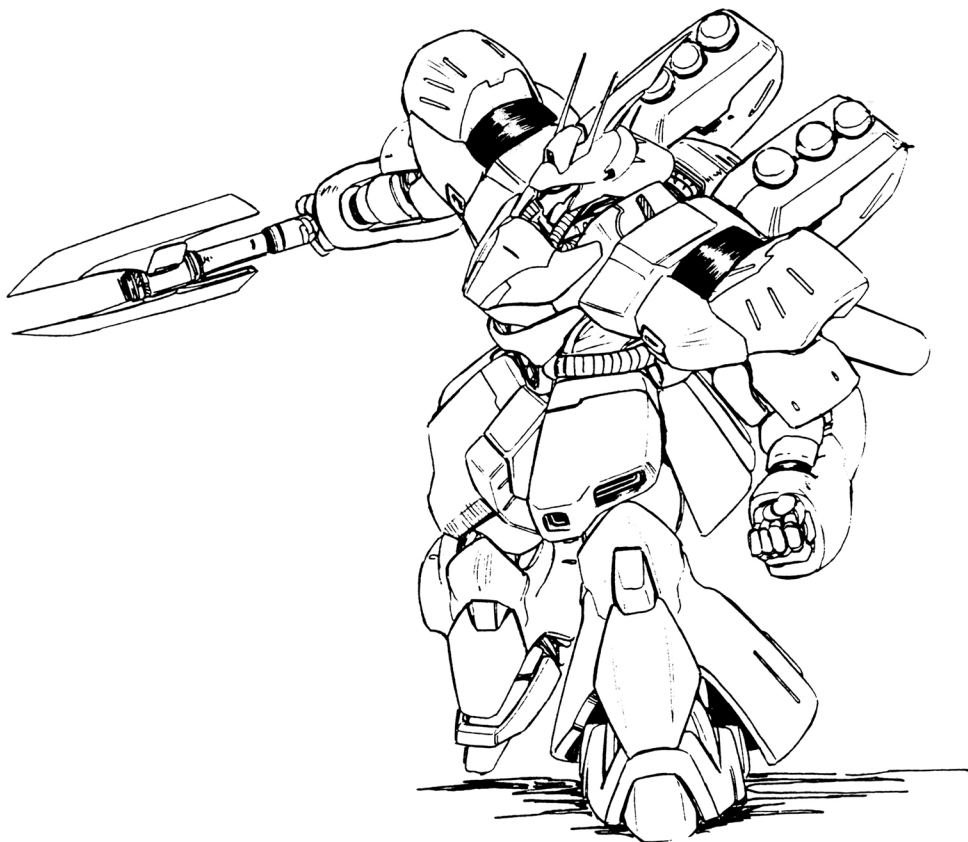
ゲー・ドライ　ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
航空NT	A	A
機動性	白兵戦能力	索敵能力
A	D	B

エルメス級MA（G－1）の後継機として密かに開発されたニュータイプ用の機体。その破壊力は、大型戦艦級に匹敵するといわれる特殊機である。

DATA FILE

MSN-04B SAZABI

ジオン軍 ザザビー

DATA FILE

ニュータイプ専用機として開発が進められている最新鋭ＭＳの先行試作機。地上用指揮官機仕様のため、特殊武装は外しバランサー等を改良した機体である。

機動タイプ	火　力	防御力
汎用	A	B

機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	A	B

GALLOP改級

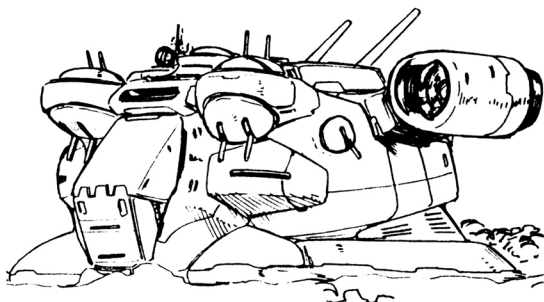
中型陸戦艇

ギャロップ改

ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
陸艇	C	C

機動性	白兵戦能力	索敵能力
C	−	C

1年戦争に開発された高速陸戦艇を前線で改良したもので、装備・装甲・対ＭＳ兵装などを充実させている。簡単なＭＳの修理・補給が可能である。

DABDE改級

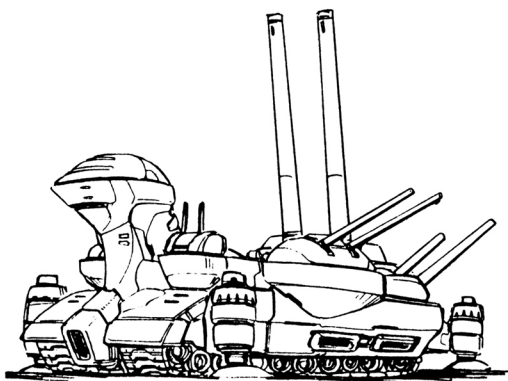
指揮陸戦艇

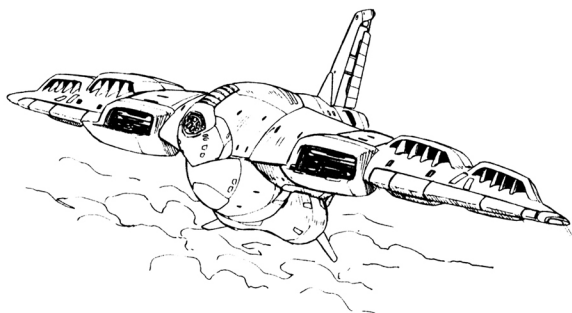
ダブデ改

ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
陸艇	A	A

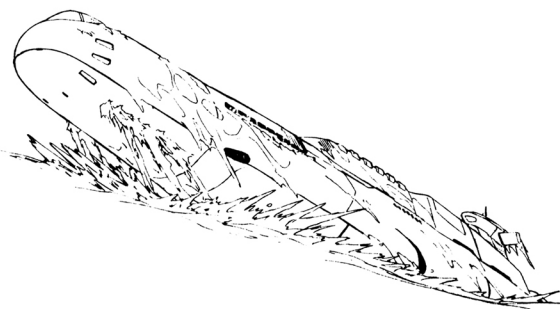
機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	−	C

設計思想の古い大型陸戦艇であるが、近代化改装を施し、自走補給拠点として運用されている。精度の悪い旧型の大型砲を装備しており、火力支援も行う。

飛行母艦　GAU改級

ジオン軍　ガウ改

機動タイプ	火　力	防御力
航艦	B	C
機動性	白兵戦能力	索敵能力
A	－	C

1年戦争初期に空を埋めつくした飛行戦闘空母。ジャブロー侵攻戦で消耗されたが、88年の再侵攻作戦で新たな部隊編成を行った。装備はやや旧式である。

汎用潜水艦　U-CON後期型

ジオン軍　ユーコン後期型

機動タイプ	火　力	防御力
潜水	B	B
機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	－	D

1年戦争終結後も、通商破壊戦などで活躍しているジオン潜水艦隊の主力艦。MSの運用能力を有し水陸両用MSを搭載している潜水空母である。

歩兵戦闘中隊

通常部隊

ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
部隊	E	E

機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	E	D

ＭＳや戦闘車両を装備していない軽装備の戦闘部隊である。拠点防御や要地の占領に用いられる第２線の部隊で、直接の戦闘には不向きである。

主力戦車小隊

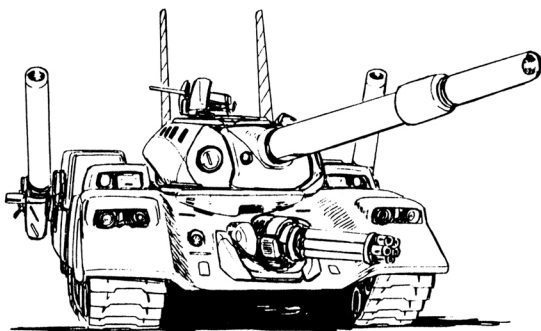
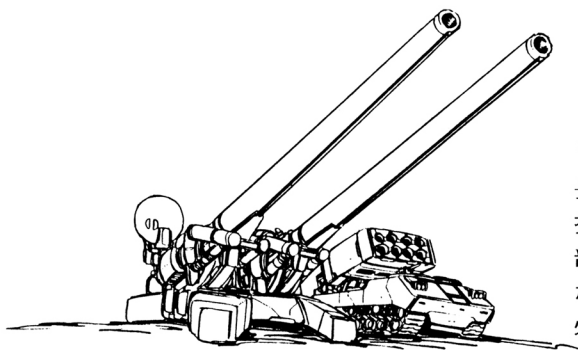
通常部隊

ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
部隊	D	D

機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	−	E

ＭＳ登場以前の陸線の王者だが、もはや単独でＭＳに対抗するのは難しい。強力な主砲で歩兵や補給部隊の支援が主任務の第２線級の部隊である。

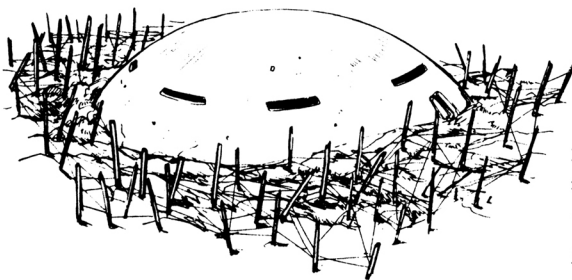
通常部隊　支援砲兵中隊

ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
部隊	C	E

機動性	白兵戦能力	索敵能力
E	—	E

長射程の自走砲を装備する火力支援部隊である。支援型ＭＳの無い部隊では威力を発揮する。防御力が皆無なのでその運用には注意が必要である。

固定砲台　対MSビームカノン

ジオン軍

機動タイプ	火　力	防御力
陸艇	A	B

機動性	白兵戦能力	索敵能力
—	—	D

地球上に残された重要な拠点を防衛するために設置された固定砲台である。高出力レーザーによる対空・対地両用の強力なビームカノンを装備する。

補給支援部隊

後方部隊

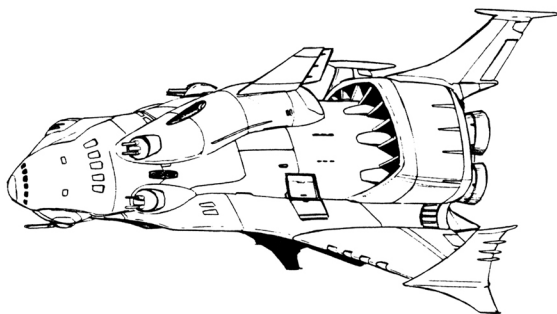
ジオン軍

注!
補給部隊といえば
WAC. Woman's Army Corp's
のねーちゃんだ(笑)

機動タイプ	部隊
火　力	−
防御力	E
機動性	E
白兵戦能力	−
索敵能力	E

大量の弾薬・燃料を装備し、前線部隊に補給支援活動を行う後方支援部隊。輸送トラック・燃料車・トレーラーからなる部隊で、戦闘能力は皆無。

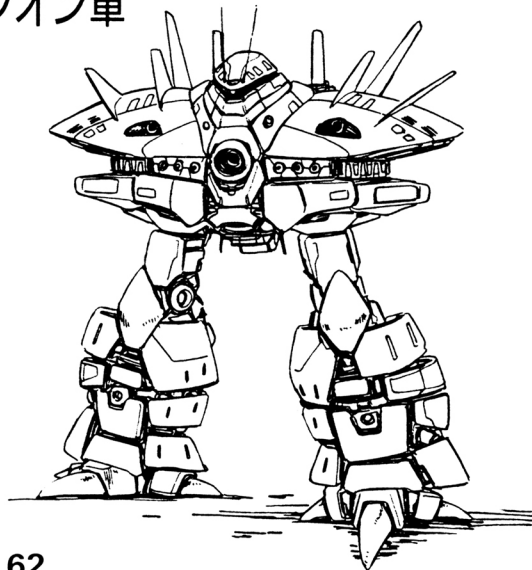
巡洋戦艦　ZANZIBAL改級

ジオン軍　ザンジバル改

機動タイプ	火　力	防御力
航艦	A	B

機動性	白兵戦能力	索敵能力
B	−	C

一年戦争後期に建造された機動巡洋戦艦で大気圏内作戦能力も保有する強力な艦艇である。やや旧式になりつつあるが、ジオン軍には貴重な存在。

MA-04L　BIGZAM L型

ジオン軍　ビグザムL

機動タイプ	火　力	防御力
砂漠	S	S

機動性	白兵戦能力	索敵能力
D	E	B

ソロモン攻略戦で有名な機体だが、本機は戦後に再設計された地上戦専用の城塞攻略用戦略重ＭＡである。その圧倒的な破壊力は一都市を全滅できる。

機動タイプ説明

■ 「部隊」

戦闘車両、歩兵などで構成された部隊の移動タイプ。

道路以外は満足に移動できない。ただし山岳に登れる。

■ 「汎用」

あらゆる地形で活用できるＭＳの移動タイプ。

各地形の専用のＭＳには、どうしても劣ってしまう。

■ 「砂漠」

砂漠において機動性がアップするＭＳの移動タイプ。

■ 「寒冷」

砂漠において機動性がアップするＭＳの移動タイプ。

■ 「水陸」

海を高速で移動できる、水陸両用ＭＳの移動タイプ。

地上での機動性は劣悪。

■ 「航空」

空を飛ぶ兵器の移動タイプ。どの地形も関係なく移動可能。

■ 「陸艇」

陸上用の大型兵器の移動タイプ。

機動性は悪く、河川を渡れない。

■ 「艦艇」

水上用の兵器の移動タイプ。もちろん地上は移動できない。

■ 「可変」

ＴＭＳのＭＳ形態。汎用ＭＳと変わらない。

■ 「ＷＲ」

ＴＭＳの飛行形態。航空兵器と変わらない。

■ 「航艦」

航空戦艦。航空兵器と変わらない。

■ 「潜水」

潜水艦。地上、河川に侵入できない。

MOBILE SUIT GUNDAM ADVANCED OPERATION DATA BOOK

〒178　東京都練馬区東大泉1－27－25　シャローム大泉301号
株式会社　ファミリーソフト

ディスクトラブル用TEL　03－3867－3421　AM10：00～PM6：00　（月～金）
FAX　03－3978－3498　24時間受付